京城日報

一ヶ月金一圓五十錢（郵税共） 一ヶ月同三圓
廣告 一行二號八字詰 一圓▲二十錢 四號十字詰同
谷川良次郎 三之介
京城日報社 京城長六丁目 三千九〇〇番

京城日報 英皇太子殿下奉迎辭

英國皇太子殿下御座乘のレナウン號は萬里の五百里波をわけて今十二日釜山港に入港し、國內は津々浦々に至るまで日英兩國旗を掲げて殿下を歡迎してゐる。是實に有史以來の盛事であつて、日本國民は如何にして其歡迎の熱情を表すべきかに惑うてゐるのである。

英吉利は我が二十年來の盟邦で、國際聯盟の結成に至るまで、交誼甚だ深きものがあつた。獨り之に依つて東洋の平和を維持したのみならず、同時に世界平和の有力なる保障ともなつてゐた。今や露西亞の崩壞と獨逸の屈服との爲に日英同盟は其當面の任務を終へて、有形の連鎖は撤去したが、兩國民の胸臆に殘つた印象は一朝にして決して消失するものではない。昨年我皇太子殿下の英國御訪問の際に於ける英國皇室の御歡待、英國國民の歡迎は、實に其表象でなければならぬ。殊に我が殿下の御滯英三週間中、接伴長として英國皇儲エドワード殿下が朝夕懇切な友情を示し給うたことは、日本國民の忘れんと欲して忘るゝ能はざる所である。殿下が今回帝國を來訪せられたに付て、七千萬の國民が歡喜に溢れて熱狂せんとするのも又良に故あることである。

英國皇太子エドワード殿下は明治二十七年の御誕生にて今年は二十九歳に渡らせられる。第十六回の御誕辰にプリンス、オブ、ウエールスの稱號を受け給ひ、十八歳の時皇太子に御立ち遊ばされた。御教育は十四歳にてオスボーン兵學校に御入學、二箇年の後ダートマス兵學校に進ませられ海軍將校たる御教育を受させられた。御卒業と共に少尉候補生として戰艦ヒンヅスタン號に乘組三箇月間北海を巡航された。其後五箇月佛蘭西を旅行遊ばされ、御歸國の上オックスフオード大學に御入學あり、マグダレン、カレヂに在籍して二箇年間普通學生と同樣の御勉學あり。爾後二回の獨逸御旅行と一回の瑞威丁抹の御旅行を遂げ給うた。

一九一四年八月四日對獨宣戰の布告さるゝや殿下は陸軍少尉に御任官あり近衞步兵聯隊附を命ぜられ第一大隊に御入營になつた。殿下御入營後五週間にて第一大隊は佛國に出征したが、陸軍大臣キチナー元帥は殿下の教育未了を理由として御出征を許さなかつた。殿下は非常に失望し給うて屢々大臣に迫られた。『私は戰死しても構ひません、私には四人の兄弟がある』と申された。キチナー元帥は之に答へて『殿下が必ず戰死遊ばすことに極つてゐれば强て御止め申しませんが、英國戰線の整理の附かない間は、殿下が捕虜にお成り遊ばす危險が多いから、御出征を許可することは出來ません』と申し上げた。殿下もキチナー元帥の此言には如何とも致し方なく忍んで時節の到來をお待ちになつた。十一月十七日遂にフレンチ元帥の副官として御出征になつたが、司令官は殿下の實戰參加は容易に許可しなかつた。越えて一九一六年三月に海軍の參謀大佐に任ぜられ、地中海遠征軍總司令部附として埃及に派遣され、三箇月の後再び佛國戰線に御歸陣になつた。之れから後は戰線中で兵卒と共に其に艱苦を嘗させられ、又時々自働車にて戰線を御巡視遊ばされ、伊太利の戰線では飛行機上から機關銃で墺太利の最前線を掃射された事もあつた。倫敦に凱旋遊ばされたのは一九一九年の五月である。

同年八月戰鬪巡洋艦たるレナウン號で加奈陀に御旅行あり、序を以て米國を御訪問の上、十二月一日倫敦に御歸還遊ばされた翌年三月には同レナウン號で、西印度の英領バルバドス島を經てパナマ運河を御通過あり、布哇より新西蘭に赴かれ、濠洲及びタスマニヤを御巡遊になつた。

今回の東洋御旅行は昨年十月廿六日倫敦御出發十一月十七日孟買御上陸後二千五百哩を御旅行遊ばされ五大都市を御訪問になつた。彼の非協同派は殿下の印度御來遊を排とし盛んに排英熱を煽つたに拘らず、殿下の印度御訪問は非常なる成功を見る事が出來た。本年一月カルカツタ御解纜後、豫定の御旅程恙なく今日極東の讓頭に拜するに至つたのである。

我が攝政宮殿下は昨年五月九日ポーツマスに於てエドワード殿下と熱情溢れる三度の握手を交して兄弟の如き交誼を重ね給ひ、盡きぬ名殘に一日千秋の思ひを以て今日を御待ち遊ばしたのであらう。東西兩島帝國の皇儲なる殿下の熱誠なるセーキハンドは、直に是日英兩國民のセーキハンドであつて、同時に又世界平和を表徴するセーキハンドである。東西兩國皇太子殿下の上には稜威あれ。

◆十二日御來朝の英國皇太子殿下◆

演説に[illegible]英國[illegible]

英國皇太子殿下の逸話の概略は[illegible]たが茲には殿下が[illegible]あらせらるゝ事を御紹介申さう。殿下は故ルーズヴエルト大統領の所謂『盛んなる生活』をされる方で何處でも知つておられ、何をしても御上手だ就中一番得意なのは演說である。と云つてそれは無暗にペラ〳〵喋つたり流暢に御座なりの演說を使つたりするのではない、自分で體驗せられ、自分が感じられたことを氣取らずに僞素な言葉で素直に述べられるのである。だから大學教授でも學生でも參つて了ふ。或日本人が昨年オクスフオード大學構內のシエルドニアン・シアターと云ふ講堂で殿下の演說をうかゞつたことがあるが、どうも實にく〳〵素的なものだつたさうだ其時の話しに依るとウンを揃へた老人の學者が祝文か何かを朗讀する其間、元氣に溢れてゐて殿下は暫らくもぢつとしてゐない、鼻を御かみになつたり目を擦すつたり、學生と顏を見合せてニヤ〳〵笑つたりしてまるで青年そのものゝ自然を其處に放り出した樣であつた。ところが愈々殿下の番になつて一度壇上に立たれると、驚いた。殿下は諄々とまくしたてられて、青年の教育を論じ、牛津大學の知識を擧げ遊び居る教授連の學生や一般の人達が殿下の演說をすつかり有難ふらせて了つた模樣を聞いてどれ程良い心持ちになつたか知れない。は正に演壇を下られ樣となさる殿下に向つて手が痛くなる程の拍手を送つたのを以て見るも大抵想像が出來るだらう。然もその際に皆が嬉しがつたのは、その演說をした人が殿下だから嬉しかつたのではなく、殿下が自身に感じられた本當のことを卒直に述べられたから非常に嬉しかつたのである佛蘭西人の前に立たれは[illegible]なさるしエヂンバラ觀察になれば縱緣聽主を感激させるし、お爺さんお婆さんの會へ御出でになれば面白い話をなすつて老人達に膽を抱かせる。殿下は何處へ行かれても何時も聽衆を浚つて了はれる。戰爭が終つた翌る年の千九百十九年の春、ロンドンのギルトホールでの御演說に殿下は斯う云はれた「私は今度の戰爭では、恥かしながらごく僅かな仕事しかしませんでした。併し或る一つの點から考へると私が戰地で過めて來たとは自分のために大變よかつたと思ひます。私はあの四年間を兵士と一緒に暮しました。そしてあの四年間に自分は男だ、と云ふことが解りました」と若々しい、美しい青年の心は素直な飾り氣のない言葉となつて人の心を惻々として動かす。殿下は、僕なんか大して役に立たなかつたんだよ、と言はれる。然し本當のことを云ふと殿下は眞に世界戰の花形であつた。ともすれば戰意沮喪ぎみに〳〵押し附けられることが多かつた聯合軍の士氣を振るひ立たせる上には、一見細そりとしたお體でこそあれ鋼鐵の鑄金のやうに强い殿下の、鋭いうちにも春の光のやうににこやかなお顏は、どれ程の効果があつたか知れない。猛烈な炸き附くやうな演說をしたクレマンソーの虎よりもヴエルダンの城に立つて『決して敵を通すな』と怒鳴つたペタン將軍よりも、フランダーの塞い壕溝に立つてニコ〳〵笑つていらしつた殿下の方が聯合軍の兵士に取つては遙かに心强い希望の光であつた。

國勢振興根本策 （四）

内務次官 小橋一太

固より自治精神の確揚といふも其の自治精神には幾多の要素あるべく。其の中にも責任の觀念と犧牲の精神との此の二つの者は自治精神の兩支柱ともいふべく、此の二者を養成せざる限り自治精神の發揮は望んで得べからざるの事たるべし。今更明治二十一年市制町村制施行の際に於ける理由書を引用するの必要なかるべきも

此の理由書の

中には自治の責任を分つとの一語あるを忘るべからず。此の責任を分つの一語は實に是自治精神の大眼目とすべし。苟くも自ら責任を負ふて起つの精神さへあらば、豈に自治の開發せざる理あらんや。唯だ人を責めて自らを責めず、實行家たらずして

批評家たり

責任者たらずして傍觀者たる者多きが爲め、自治の進步常に遲々たるを免れず。延いては憲政の發達を阻害すること今日の如きを致せり。近時[illegible]犧牲の觀念と[illegible]犧牲の精神是なり。己の權利のみは之を認め、人の權利は之を認めず。個人の利害には、全幅の力を發揮すれども、他人の利害には、殆んど無能力者たるが如くに裝ふ。斯の如くにして自ら自由の民と誇稱するは、一種の喜劇にあらずや。斯の如きは、寧ろ自治體の破壞者に外ならず、世にこれ程の危險人物はなかるべし。世に危險人物と稱せらるゝものは、大體此の種の

人物を指す

ものにして、此等の人々は、到底共同生活を營むことを得ざるの人々なり。然るに此等の人々却て社會の改造を叫び、自由を唱ふるを見る其の何んの意たるやを解するに苦しむ。共同の生活は、多くの場合に於て犧牲の生活を意味す。國家社會は常に共同生活の團體なる以上、犧牲たらざるべからず。是を以て內務省の優良町村を表彰する場合に於ても、犧牲の精神發揮して卓越せるや否やの點に其の[illegible]を常とす。

第三、社會政策の實行に關しては時勢の變遷に伴ひ方今殊に焦眉の急を感ず。思想の惡化といふは必ずしも

外來思想の

感化のみに基因するにあらず、更に重大なる原因は一に懸りて衣食住の問題に在り。現代人心の不安定は、思想と經濟との兩面より來れり。故に一面に於ては國民思想の善導を圖ると同時に、他面に於ては社會政策の實行一日を忽にすべからざるは智者を俟つて後に知るべきに非ず。敢て玆に社會政策の效能を列擧するにあらざれど、元來社會政策は、思想の惡化を防止する以外に、勞働問題を緩和し、延いては之に由りて產業の發達を促すものとす。例へば職業紹介の如きは單に救濟のみを意味するにはあらず、更に積極の意味を有す。勞働能力の過不足を調節して、之が圓滿なる

分布を圖る

は即ち職業紹介の眼目とする所なり、此の眼目に到達する所にして達成せらるゝあらば必ず產業の發達の結果を招來すべきや期を待たず。是に於て政府は社會政策の一端として先づ住宅組合法案及職業紹介法案を去る第四十四議會に提出したるに兩法案共に其の協贊を經て公布施行を見るに至りしなり。住宅難は今や世界共通の現象たるの觀あり我國に於ても之が緩和を圖るの必要に迫りしを以て政府に於ては之が救濟として取り敢す一千百六十八萬一千圓を融通し其內公營のものに二百六萬二千圓を供給し住宅組合及住宅經營を目的とする營利組合等には九百六十二萬圓を供給する事としたり

花井卓藏博士序 大日本雄辯會編
苦學力行 新人物立志傳
附錄 東京苦學案內
四六判美本名家肖像入 定價壹圓五拾錢 送料六錢
最新刊 本書は現代各方面の名家の苦學成功談を集めたもの
（目次）功の鍵は是れ！ 終始苦學で 木版職工から 代用教員から 子守まで 乳配達から 牛乳配達から 三時間睡眠で 病氣と中學を放逐されて
附錄 東京苦學案內
發行所 東京市本郷區駒込坂下町 大日本雄辯會 振替東京三九三二（各地有名書店にあり）

先づ見本を請求せよ!! 新知識の寶庫 ◎ 新形金物滿載
（有利有効の新金物は之を本紙に知れ）（毎號挿繪無數）（不眞廣告揭載謝絶）
金物業者の顧問役
發明進步の最前驅 東京金物新報 明治廿五年創刊 一日十五日發行
定價半年參圓・一年六圓（郵税共）
業界の指針 ◎ 市況の急報（通信は商機の間に合ふ 金物業者以外の注文謝絶）
東京金物相場通信 毎月六回發行 五、十、十五、二十、廿五、末日
定價半年參圓・一年六圓（郵税共）
我社は卅餘年前の創立者に有之製版・活版・活字設備完全、東京金物新報は全國一般の顧客を誇る 歡迎を受け居れり
發行所 東京金物新報社 淺草區新旅籠町 振替口座東京二一四一八

法人登記公告
（公告事項省略）平昌出張所
法人登記公告 平昌出張所
法人登記 京城地方法院開城支廳

○第二拾回新學期開講會員募集○一年卒業○特典提供
漢學講義錄
見本附會則無代進呈 ○文章軌範○論語○菜根譚○作詩法○作文法○日本外史○故事熟語○其他十數課目
東京市本郷區千駄木町 帝國漢學普及會 振替東京二二九四番

自動車講義錄
會期六ケ月 會費全部十五圓
東京赤坂溜池卅二 中央自動車學會 振替東京五三九九五番

日本テント商會
テント（三宅テント改）
天幕 雨覆 日覆 製造販賣 賃貸 テント有マス
大阪市南安治川通 電話西八五五番

四月號 明日の教育 教育誌中の新人！ 新學年の新裝成る
定價 一冊金五拾錢（送料二錢）六冊前金貳圓九拾四錢
見本（御請次第）進呈
五月號 兒童の綴方 我國唯一の兒童本位綴方投書專門誌
定價一冊金廿五錢（送料一錢）六冊前金壹圓四拾七錢
東京市神田區小川町一ノ一 培風館 振替東京三二六一七

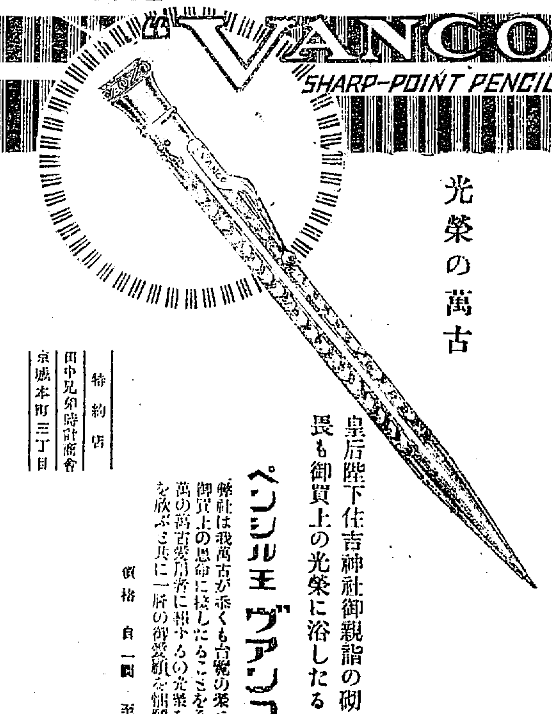
五月號 文藝俱樂部
人情小說 闇を行く身 山岸荷葉
事實講談 菊茶屋のお若 高田雪之助
吉原怪談 轉狂ふ婆の首 鳩集散吉
天保奇聞 馬鹿の馬五郎 板橋新男
快絕壯絕 虎狩 伊藤銀月
現代小說 性根の鎖 生田葵
家庭講談 あきらめ（浮沈の巻完結） 森下與作
長篇小說 新ほとゝぎす 猫遊軒伯知
長篇小說 毒消し賣の女 大沼柱
愚夫愚妻 丸髷太平記 歌川飛鳥
新作怪談 因緣屋敷 五十嵐野一
狂女の夢 戀は振袖 泉斜汀
講談 八王子の三太 悟道軒圓玉
現代錢湯觀 田中寛多
圓右の宮戶川 宇多吉
帝劇と市村座 大井
新作落語 花見船 日の出家鶴松
駒紐小說 指輪 草二
漫畫小說 牡丹姫 鳥平
寸珍怪談 戀の白蛇 菊池
官娼小說 つくし塚 淡路呼潮
滑稽讀 深川情話 小原音次
怪談 幻の戀妻 東天紅
定價六十錢 税二錢五厘
東京博文館 振替二四〇番

一讀壯快
世界少年 五月号
博覽會を見ない人へ（東京博覽會を見物した珍太郎君が其光景を寫眞入りで話す手紙）
童話史劇 扇の的（那須與一を主人公にした面白い作 武田鶯塘先生が最近の傑作なり）
蒙古沙漠旅行（此旅行に雙ひ風に逢ひ九死に一生を得たる江副少佐の大冒險）
探偵小說◆校長の自轉車・世界寫眞旅行
冒險小說◆飛行家來る・世界小學讀本
少年小說◆山ざくら散る・月世界の珍話
探偵小說◆赤い手・少年遊戲參考
歷史物語◆世界の征服者・新發明の世界
支那奇談◆石の親切・珍話引力切斷
遞信省記念スタンプ附繪葉書無代進呈 實施なる應募者進呈方法は本號に
定價十四錢 送料一錢 三ヶ年一圓 東京市神田區錦町 新光社 振替東京三三〇四〇

THE "VANCO" SHARP-POINT PENCIL
光榮の萬古
皇后陛下住吉神社御親詣の砌畏も御買上の光榮に浴したる
ペンシル王 ヴアンコ
弊社は我萬古が忝くも台覽の栄と數十本御買上の思命に接したることを全國七千萬の萬古愛用者に報ずるの光榮を有すると共に一層の御愛顧を悃願し奉る
價格 自一圓 至三圓
特約店 田中兄弟時計商會 京城本町三丁目
製造元 江藤株式合社 大阪

英國皇室御用品
舶來 人形印 ミルク 買ふなら 品質優良なるが故に價格低廉
藥店食品店にあり
輸入元 横濱市山下町二十五 倫敦ネッスルミルク會社

渦卷形 川北扇風機
美しくて堅固 風が強くて手輕
京城府黃金町二 川北電氣京城出張所 電話六〇八番



愛蘭鬪爭愈々激烈

【倫敦電報】愛蘭に於ける血腥さき鬪爭は愈々激烈になりたり共和軍はマイケル、コリンスの乘り居りし特別列車を破壞せんと企てたり又各方面の鐵路には種々の障碍物置かれ電線は切斷されたりコリンス氏はウエカスフオードにて演說し『若しデヴアレラ氏が其の態度方針を變へなければ內亂は免れ難し』と

土休戰條件と聯國

【巴里電報】アンゴラの土耳其國民黨政府が四月以內にスミルナ撤兵條件の下に休戰提議を受諾したるに就き聯合國は其の覺書中に提示したる條件を以て將來の基礎たらしめん事を主張すべしと倫敦君府來電によれば同地土耳其政府は聯合國の提議に回答したるが其性質は發表されずと

佛兵二十三名慘死

爆發藥破裂して

【巴里電報】上部シレシヤよりの報道に依れば佛軍が隱匿武器の搜索に從事し居る間に恐るべき爆發が破裂し死者二十三名負傷者五名を出したり右は佛軍の一隊がグレーウイツ、メスノウイス間に在る一墓地の礎石室の穴藏を搜索し地下室の通路に侵入したる時突然起りたる椿事にして其後取調べの結果同所に隱匿されありたる武器は既に爆裂裝置しあること判明したり而も其の爆發力は非常に強烈なるものにて慘死者の死體は百米突以上吹き飛ばされた同慕所堂も滅茶々々に破壞せられたり爆發の起る前同所に多數の小銃機關銃及び彈藥等の貯藏され居ることを發見せりと

世界社會黨合同計畫

【伯林電報】世界社會黨の大合同計畫されし聯邦議會內の會議にて激論の後各インターナショナルより三名づゝ都合九名より成る委員會を設けたり墺太利社會民主黨を率ゆるアドラー氏曰く『此の合同がゼノア會議前に完成されぬのが殘念である之が出來て居れば會議の進行を監視し監督的地位に影響を與ふるであらう』と

愛蘭共和軍條約反對派大會

【倫敦電報】愛蘭共和軍の條約反對分子の大會は再びダブリンに於て開かれたるが今回の出席者は三月二十六日の大會よりも多數なり同大會に於て新協約の草案を可決し且つ新幹部を任命したり

勞農委員冷遇さる

【ゼノア電報】勞農政府委員は各國委員中最も宏壯なる海岸の別莊地サンタ、マーギンタにあるインペリアル、パレース、ホールと呼ばれたる旅館に陣取り居れるが彼等は無數の佛國軍人と探偵にて嚴重に監視され外出散步をされ居れり彼等の一行は五十名にて中には美人のタイピストさへ加はり居れり

敵軍協定線外に撤退

【浦鹽派遣軍報】(一)八日午前六時半頃敵の裝甲車及び步兵約百名ボーフスカヤの我が部隊に向ひ攻擊前進し來りしを以て我軍は直に之に應戰し敵を北方に擊退せり敵は屍體四を戰場に遺棄せる外多數の死傷者を出せしもの如く我軍の損害戰死卒一負傷卒二(二)捕虜の言に依れば赤軍は去る四日より日露協定線以外に撤退すべき命令を下し目下ウスリー附近に集合中なりと

我軍ツボを占領す

我砲彈敵の裝甲車に命中

【東京電報】陸軍省發表=スパスカヤ方面の戰況下の如し(一)七日午後一時以來赤軍の裝甲車及騎兵はスパスカヤ附近(スイヤギノ東方二哩)に出沒し該地方面及スパスカヤ方面に派遣されたる我偵察隊は該地所在の敵兵を擊退して前進し七日夜九時三十分ツボを占領せり八日午後六時三十分頃赤軍裝甲車及步兵我偵察隊に對して攻擊し來りたるを以て我偵察隊は之に對して應戰し敵を北方に擊退せり此の戰鬪に於て我砲彈は敵の裝甲車に命中し敵の戰場に遺棄したる敵の屍體四、他に死傷少からず我の損害戰死兵卒一負傷二なり(二)鐵道北東側の地區に派遣されたる我偵察隊は八日午前八時半アントウフカ(フラエフスクの北方三哩)に進出せり

浦鹽警備隊引揚

【敦賀電報】兵員縮小の結果浦鹽警備隊第六戰隊は來る十三日限り撤退し奧に引揚ぐる事に決定せり

周自齊氏總理引受

【北京電報】十日午前三時徐總統は天津にて周自齊氏と電話にて交渉の結果周氏は現內閣員を一人も更迭せず一ケ月間だけ內閣を引受くる事に決し氏は十日午後來京せり

周氏教育總長兼任

【北京電報】九日大總統令を以て現內務總長の兼任を解き周國務總長教育總長兼任を命ぜられたり

海軍將官連待命

【東京電報】十日附左の通り發表ありたり

海軍將官會議々員　海軍中將　佐藤鐵太郎
同　同　布目滿造
同　同　下村延太郎
同　同　山口鋭
同　同　中島資朋
同　海軍少將　中村正奇
海軍々令部出仕　海軍々醫中將　大石繁吉
海軍艦政本部出仕　海軍造機少將　伊藤安吉
同　海軍造兵中將　種子田右八郎
免本職待命被仰附(各通)

海縮とは無關係

今回の將官異動

【東京電報】大正十年度即ち十二月の異動に際し加藤海相華盛頓會議に出張不在中なるを以て所謂將官級の異動を全部十一年度の前期即ち四月の定期異動迄保留するの已むなきに至り遂に今回別項の如く發表されたるが右待命は當然にして海軍制限とは何等關係あるものに非ず制限に依る將官の異動は更に發表さるべしと

臨時議會七月下旬か

【東京電報】臨時議會開會に就きては政府筋は華盛頓條約實施の結果に基く豫算の編成替、治水計畫、教育費國庫負擔增加等の問題の解決を爲すべしとの意を漏らしつゝあるが若し右の結果に依る條約批准の根據にて臨時議會を開會すとせば華盛頓會議の結果の條約は目下樞密院にて審理を爲しつゝあるを以て近く樞密院に御諮詢の手續を執るべく而して海軍軍備制限の協定は朝野を擧げて賛同し居ることなれば樞密院も難なく可決通過すべく唯海軍比率、四國協約本土非包含問題、太平洋防備制限問題等に就きては多大の質疑あるは免れざるべし從つて樞密院を通過して愈々批准交換を見るまでには少くとも三ケ月位の日子を要すべく豫想せらる斯くて海軍條約の成立に基き海軍豫算の編成替を必要とし臨時議會召集せらるべきが召集期は多分七月下旬若くば八月上旬なるべしと

伯爵議員選擧

【東京電報】來る五月十日執行の原後光伯辭任に伴ふ伯爵議員一名の選擧候補者は目下伯爵議員間に於て內談選中なるが山田英夫、大原重明、酒井忠正の三伯呼聲最も高し

教育評議員會

【東京電報】教育評議員總會は十日午後二時半文部大臣官邸に開會鎌田新會長以下各委員出席會長更迭及諮問事項につき中橋文相の說明あり次いで鎌田新會長新任の挨拶をなし本日專門學校龍谷大學等の大學昇格に關する質問に次いで松浦專門學務局長提案理由を說明し先づ龍谷大學に對する質問に入り委員より龍谷大學は宗教が眼目なり之にては昇格の價値なきにあらずやと質問し三時半散會せり

國防方針の決定

元帥會議は全會一致にて　八艦三隊を六四に半減す

元帥會議が重要なる我新國防方針を決定したことは事實であるが不幸にして其の內容を誤報するものあり延いて海外にも誤解を誘致し倫敦タイムス紙の如きは此の誤報を基礎として我國の誠意を疑ひ非難の一論を揭げた程であるから茲に其の眞相の大要を掲ぐることにする

方策大改訂　華府會議の結果として元帥會議が當然開催せられ大正七年の帝國國防務會議で決定せられた上、陛下の御裁可を經たる大方針の改正如何を審議するの必要あるは言ふ迄もない形式の上より觀れば元帥會議の一機關が華府會議の結果に對し可否を決し隨つて該協定の成果を左右するの重要なる會議には相違ないが常識で考へて見れば元帥會議は無論之を無條件で承諾するものと想像せられる理屈から言へば元帥會議は既定方針を固執して華府會議の結果たる海軍の大縮小と陸軍要塞の制限とを峻拒し得る譯であるが時運と世情とは斯かる非常識を許さず會議にも亦斷じて斯かる無謀の入るなく果然滿場一致、加藤大將の說明に滿足して國防方針の大改訂を議決したのである

海軍六割削減　國民が更めて注意す可き元帥會議の結果は海軍の既定戰略單位として御裁可を經てあつたものであるから一八八艦隊の戰略を六艦に削減せるの一事である戰略單位は明治四十年國防會議時に八八艦隊と決定し大正七年大隈內閣當時にも認定の時に改訂せられて八八八即ち八艦三隊と呼び或は八四艦隊二隊と通稱せらるゝ單位に擴張せられたのである前者は元帥會議の結果帷幄上奏となり陛下より西園寺首相に御下問あらせられて決定し、後者は首相藏相外相を加へた防務會議に依つて定まり陸軍の四十一個師團と共に帝國々防の必要單位として御裁可を經たものである、華府會議の結果は永久に之を六四艦隊(戰略單位の名としては不完全ではあるが)に縮減するのであるから約六割の削除となる譯で國防用兵上また國民負擔の將來に極めて重大なる影響を及ぼすことは言ふ迄もない小笠原、奄美大島、臺灣、澎湖諸島の要塞制限の件も異議なく承認した

無根の憶說　右の結果が御裁下を得ることは勿論であるが故に國防方針の大改訂として重要視せらるゝのは當然であるが、之を斜視したる人々の言論の爲めに日本が國際的の疑を蒙つたのは遺憾である、斯かる憶說を構へて元帥會議は日本と大英との交誼を防衞確保する爲め華府會議の結果たる軍備の缺陷を補ふの目的を以て海軍協同作戰上の基本を議決したなぞと云つて居る、然し乍ら現に海軍は華府會議の協定に從り合法的に增加し得べき補助艦艇の艦數をも斷じて增加せず飽まで協定の精神を徹底して縮軍の途を進む方針であると確聞す(東京)

總督各殿下御招待

龍山官邸に

齋藤總督夫妻は來る十五日午後零時半より、李王、同妃兩殿下並に李堈公、同妃兩殿下の台臨を仰ぎ龍山官邸に於て盛大なる午餐會を催さるゝ由なるが同日は總督府各局部長、所屬官署長、大庭軍司令官、菅野甘師團長及各夫人等陪賓七十名に上る豫定にして宴は純洋式を以てされ宴中ピアノ、ヴアイオリン等の合奏あるべし因に龍山官邸に於て前記各殿下の台臨を仰ぐは今回を以て嚆矢となす由なる

電信監督掛設置

遞信局にては全鮮に於ける電報通信上の事故と誤謬とを未然に防ぐべく種々研究中なりしが其一法として今回左記主要各局に電信監督掛を設置し事故及誤謬を防止することゝせりと
京城、平壤、元山、清津、大邱、木浦、新義州、釜山

海運界依然沈衰

各航路貨物激減し

一般經濟界の不振と共に世界各國海運界も形勢依然として沈衰を持續しつゝあるが殊に吾國海運界は戰後不振時相當の脫路を來したる後とても不振の狀態全く見るに忍びざるものあり之れに伴ひ歐洲航路の如き諸國の運賃引下に從ひ自然運賃の低下を餘儀なくせられ續いて朝鮮海運界も運賃引下げの止むなきに至り而して此等は朝鮮總督府に起因するものにて本年度南鮮北鮮其他沿岸の出帆極めて少く其上內地各汽船會社の風來船殆々朝鮮東西沿岸に漁れるあり汽船會社は打擊を蒙れりと朝鮮海運通は語れり

家屋調査進捗

京城府廳に於て施行中の家屋調査は其の後着々進捗し最早殘部は龍山元町及び漢江通と本町一二丁目のみとなりたるが龍山方面には第三班本町方面には第一班出動して調査中なれば全部の終了を見るは本月末か來月初めなるべしと

全鮮食糧品々評會

水野總監を總裁に推戴せん

全鮮食糧品々評會は三月十三日の商業會議所評議會に於て經費一萬二千圓を以て今秋開催の事に決定せるが更に四月七日道廳府郡廳官吏及府內主なる食糧品製造業組合代表者等集議の結果、美濃部會頭を會長に推し總裁には該品評會の性質及動機に鑑み水野政務總監を推戴する事に決定し此旨東上中の美濃部會頭に通知し同氏より水野總監に總裁を委囑することとなりたるが承諾の上は近日中評議員會を開催し品評會委員を選任し着々準備を進むる筈なるが趣旨書左の如し

文化生活の向上充實を圖るは現下殊に朝鮮の情勢に照し最も急務にして朝鮮の首都として人口三十萬を包容せむとする京城府に在りては其然るを見る。而して之が順序として先づ食糧問題の整理は其主要項目に數ふべきものと信ず。今や京城道內に於ける飲食工業の生產は年額約一千五百萬圓に達し之に仁川京城兩府の輸移入額を加ふるときは優に二千萬圓に上るが故に食料品の改善は啻に生產者の福利を增進するのみならず一般生活の充實を圖り戰後に於ける經濟界の落莅を挽め朝鮮產業の進展並に衞生上に及ぼす效果の極め大なるを認め依て本所は全鮮道斯業獎勵の方針に則り食料品々評會を開催し京畿道管內に於ける生產食料品は素より廣く全鮮各地に亙りて之が蒐集に努め比較優劣を展示して以て斯業の改善發達に資すると俱に都市生活者の食料問題解決の一端たらしめんと欲す

出品種類
第一類　清酒、醬油、酢、燒酎、藥酒、味淋、果實酒、味噌、再成酒、ソース、麴子
第二類　清涼飲料、果實水、飴、砂糖漬、菓子類
第三類　粉類、麵類、麩類、凍豆腐、酢漬、粕漬、芥子漬、味噌漬、麴漬、オボロ、蒲鉾、佃煮、加工食用、水產物類
第四類　牛酪、乾酪、煉乳、粉乳、人造牛酪、燻肉、燻肉、腸詰、加工ミタル蔬菜及果實罐詰、貯藏包裝ミタル食品、調味料、加工辛料、食用油類

役員
總裁一人　會長一人　顧問一人　委員若干人　審査長一人　審査員若干人　事務長一人　事務員若干人

授賞
優等金牌　一等銀牌　二等銅牌　三等賞狀
一名稱　朝鮮食料品々評會(京城商業會議所主催)
一出品申込期日　府、郡道廳を經由七月卅一日迄に本會に申込む事
一出品物搬入期日　九月十五日迄

全鮮麥作不良

朝鮮本年度の麥作は播付け期に於ける乾燥の甚だしきと適當の雨量を得ざる爲發芽思はしからず全鮮を通して不良なるべしと豫想さるゝが米價下をなす由

土木課長打合會

總督府にては來る二十七日より三日間の豫定を以て各道土木課長を召集し土木事務に關する諸般の打合せ會を開く由

忠南本年度新事業

管內に諸學校新設　松本忠南內務部長談

忠淸南道に於ける本年度新事業に關する事務打合の要務を帶び目下入城中の松本內務部長語つて曰く忠南本年度の豫算額は一百四十一萬圓に上り之を前年の夫れに比すれば三十七萬圓の增加を示せるが內十五萬圓は學校建設寄附金、八萬五千圓は起債、他は地稅其他による自然增收に繼越金を以て充當する豫定にして新企事業の重要なるものを擧ぐれば教育方面に於て師範學校、高等普通學校、高等女學校、農業學校の新設並に公州農學校の移轉等之なり右の內師範學校は公州農學校跡(鐵山へ移轉に付)に建設し特科、講習科の兩科を設け本年度より約百名の生徒を募る目論見にて年內經常費を四萬圓とし內一萬一千圓は之を國庫の補助に仰ぎ他は地方民の寄附を仰ぐ豫定なり、而して高等普通學校も同じく公州に設置し五萬圓の豫算を以て同地に敷地を

同校の建設費は悉く地方民の寄附を仰ぎ、本月二十五日を以て入學試驗を行ふ等にして當分假校舍を用ふる事に決定せり、次に農業學校は從來公州に之を置きたるも忠淸南道の西北部を以て農業の中心地帶とされ殊に最近米國に於て耕牛に成功したる某氏(內地人)が舊來鐵山附近に於て約二百町步の土地を買收し大なる耕牛牧場を開始すべく決定せるありて道の西北部に移轉しむる事學校の性質上至便なるを失はず卽ち地勢等調查の結果之を鐵山に移轉しむる事となる可きも、將來公州に於ける江景は近時急速の發展を遂げ將來見るべきもの多きにより高等女學校を新設すべく一方大田市內に工費四萬圓を投じて高等女學校を建設する事となれり而して土木方面に於ては昨年來の繼續事業たる公州水道の市內に完成を告ぐるの外更に江景面內にも三十八萬圓の豫算を以て本年度より向ふ二ケ年の事業とし新に水道を起さんとするの企畫成立せり又江景の市街には之に光州川の氾濫を防ぐ防水堤を建設し仁川ドツクの如き一大水門を建造して潮時にありても船舶の出入を便ならしむるべき一大工事を起す事となれるが、更に又勸業方面に於ても大小事業の整理を行ひ比較的重要なる事業の如きは之を地方費事業中に繰入れ、現在面積十五町步を有する原種圃の擴張を斷行すると共に百七十五町步に擴大する目論見に付今後五ケ年の將來に於ては充分種子の需給を計り得る見込なり云々

辯護士會開會

會長以下役員選擧

京城內地人辯護士會にては既報の如く十日午後四時より本年度定期總會を裁判所構內辯護士控室にて開會し會員二十八名中出席者十八名高橋氏座長席に着き前年度の收支決算を報告し次いで本年度正副會長並に評議員の選擧を行ひ劈頭會長の互選より始まりたるが右は無記名投票の方法にて現副會長木尾虎之助氏十四票朝倉外茂鐵氏及松本正寬氏各二票即ち木尾氏大多數にて會長に當選し次で副會長投票に移り吉武繁氏六票梶本成氏五票入江海之助星田正一郎兩氏各一票にて何れも過半數に滿たざるを以て會則第八條に基き最高者吉武梶本兩氏決選投票に入り其の結果總投票數十七票中梶本氏八票吉武氏七票白票二と云ふ成績を示し僅の差にて梶本氏副會長に當選せり次いで評議員十二名の互選は之を略し新任正副會長の詮衡となり午後五時散會せり評議員左の如し
▲朝倉外茂鐵▲白井水城▲星田正一郎▲吉武繁▲三浦末喜▲平山利治▲堀直喜▲赤尾虎吉▲切山篤太郎▲入江海之助▲濱田虎熊▲小川勝平

衞生展覽會開催

京畿道衞生課にては昨年パコダ公園に第一回衞生展覽會を開き良好の成績を收めたるを以て本年は七月頃迄に開城及仁川の二ケ所に同展覽會を催す由なるが會期は五日乃至一週間にて別に活動寫眞に依り天然痘及び虎列剌の映畫撮影其他講演をもなす等にて目下當局は之れが材料蒐集中なりと

浮標立標位置改正

十二日總督府官報を以て朝鮮西岸大同江、載寧江及殷栗灣に於て浮標立標の位置改正の件告示せらるゝ筈

米大會出席者視察

四月七日より九日まで京城商業會議所に於て開催せし大日本米穀會第十五回大會に出席せし者にして大會終了後左記旅程に依り鮮內各地及南滿地方を視察する計畫あり但し其日程及人員等は未だ決定し居らずと
▲第一旅程　奉天、大連、旅順▲第二旅程　奉天、長春、哈爾賓▲第三旅程　平壤、鎭南浦、新義州▲第四旅程　元山、第五旅程　群山、木浦▲第六旅程　水原、金堤、裡里▲第七旅程　大邱、慶州、蔚浦▲第八旅程　外金剛山探勝、第九旅程　內金剛山探勝
右に就き總督府より關係各官廳へ視察上出來得る限りの便宜を與へられたき旨通牒を發したりと

辭令(八日附)

朝鮮蠶業技師に任ず　岩崎篤一郎
高等官七等を以て待遇せらる
全羅南道蠶業技師に補す
朝鮮蠶業技師に任ず　辻碧一
高等官八等を以て待遇せらる
全羅南道蠶業技師に補す
朝鮮土木技師に任ず　山本保之助
高等官八等を以て待遇せらる
全羅南道土木技師に補す

在鄕將校訪府

水戶聯隊區管內在鄕將校二十一名は十一日午前十時總督府を訪問第一會議室に於て總督より茶菓の饗應を受けたり

殖產局長東上

西村殖產局長は二十日間の豫定を以て十一日朝南大門驛發列車にて東上せり

志村會長の朝鮮米觀(三)

米穀大會に於ける演述

以上の如く朝鮮の米作は作付面積の擴張並に反當り收穫の增加により

內地產米不足　を補ふの餘地大なるは國家食糧充實上の見地より喜ぶべき所なり而して朝鮮產米の增殖上の第一の要件は水利灌漑の事業なり此件に關しては大正五年余が始めて朝鮮に來りたる時に其の必要を直感し當時面會の榮を得たる官民各位に對し之を勸說し既に秩序立ち治安の維持は成り且つ道路交通の便大に開けたる以上は水利灌漑を以て產業の增殖を計り物資を充實して斯民を潤はすを急務とする旨を陳述し歸つて內地に於ても亦朝鮮米作の有利なる事を唱導したり昨年經濟會議に於て多少の意見を發せしも亦此趣意に外ならざるが予は今に於て尙其

必要を痛感し　此の方面に向つて一日も早く大規模なる事業の行はれんことを希望す蓋し是實に朝鮮產業政策の根本主義なればなり言ふ迄も無く朝鮮產業の大宗は米穀にして貿易も亦米穀を以て最も重要なるものとなす而して住民の大多數は之を以て生活せり然らば此の鮮土人民の幸福繁榮は繫りて米穀に存するものと云ふべく苟くも鮮土の繁榮を計り此の民人の幸福を念とする者は其職に在ると否とを問はず第一に米穀の耕作に向つて振興の策を講ぜざる可からざるは自明の理なり而して其第一要件たる水利灌漑の施設の如きは新設すべきもの復舊すべきもの殆ど到る處に存せりと聞く安んぞ

之が急施を計り斯民を賑はさざるや是實に古聖賢の治道にして亦實に現今の內鮮共通の喫緊事たる當局も夙に此點に着眼せられ諸種の施設を怠らずと雖も國に進步の程度あり民に舊來の習慣あり水利組合補助の議に可なり當局は先づ其の組合創立に向つて充分の獎勵誘導を爲さゞるべからず或は進んで自ら事業を計畫し又は之を施行するも亦可なりと思考す埃及政府は先年國務多端財政逼迫の際にも拘らず數千萬圓を投じてナイル河上流に大工事を興して河流を堰止め水流の調節を計り以て耕地を擴張し近年又其上流に更に同樣の工事を爲せりと聞く凡そ多數民人の幸福に關する事業は政府自ら之を爲して可なるべし況んや其事業たる收支相償はざる事業にあらず之を施行して後其惠に依る者より

水租を徴する　も可なるに非ずや而して之を施行する爲めに鐵道網も存在せり殖產銀行も存在せり皆利用し得べきものなり若し足らずとせば補足の道もあり要は當事者の決心如何に在りて存す會員諸君米穀增殖の必要が前陳の如く內地に於ける食糧供給の狀態は諸君熟知の如し而して朝鮮當局の調查に依れば近き將來に於て優に一千萬石を增加し得べき見込なりと諸君は今回來鮮の機會を利用して充分に各地の視察を爲し又は研究を遂げ今後益々增加し內地に移入せられんとする鮮米に對して準備と觀念を得られんでは取引上の行爲にも出でられんこと切望に堪へざるなり要するに朝鮮米增殖の計は實に朝鮮に於ける根本政策にして同時に日本帝國の食糧政策の一なり內鮮會員諸君深く

思を之に致し　當局と共に努力して各方面より大に其實行を計らざるべからず而して後始めて大日本米穀會が大會を當地に開催したる趣意を貫徹することを得又始めて本大會に對し當地官民各位が多大の好意を與へられたる好意に報ゆることを得べきなり(完)

電氣協會總會

朝鮮電氣協會定時總會は九日午前十時より京城ホテルに於て開會出席

人事消息

▲田中總督府商工課長　博覽會に關する用務を帶び三十日間の豫定を以て十一日朝南大門驛發列車にて東上
▲宮川平壤電氣社長　十一日朝入城浦尾旅館へ
▲長谷川平壤女子高普校長　同上
▲盤川辯護士　十一日朝入城天眞樓へ
▲三浦辯護士　同上
▲阪田京都高島屋呉服店支配人　同上
▲和田富士紡專務外一行六名　十一日朝奉天に向ふ
▲米穀大會出席者十七名　十一日退城
▲安武總督府文書課長　政務總監に隨行東上中なりし氏は十四日午後七時五十分著歸任の筈
▲本多大佐　今回工兵第二十大隊長より築城支部長に榮轉十五日赴任
▲大山、新井陸軍理事　十二日午後七時發赴任
▲西田第二十師團參謀長　十九日東上の豫定

▲苦心三年に亘る唯一無二の法律顧問
日常百般 法律早わかり大鑑
司法大臣 大木遠吉閣下題字　法學博士 江木衷先生校閱　辯護士 並木政吉先生　岩崎信宮先生 共著
四六判六百八十頁 總布表紙美本入 正價金三圓廿五錢
內容充實 活用自在如何に便利で重寶か手に取つて御覽になればスグ分る
本書は國民の實生活に最も必要適切な法律百般の事項を網羅し、之を一千餘の項目に分ち一々事實に基き法規の解釋を試み、判例、判決例、其の筋の回答等を引證して以て懇切を極め
附錄 書式要覽

特典 特價 先著千部限り 貳圓八拾錢 前金注文送料廿五錢 代金引換送料廿四錢
東京麴町平河町六丁目 振替東京三四六六七番 耕文堂

秋 菊苗專門
特價値合 拾種一圓六十錢 廿種三圓 卅種四圓三拾錢
名古屋西區澤井町二 森下秋菊園 振替口座名古屋七一七六番 自作苗保證付

朝鮮土產中の最も內地へのお土產に適した
螺鈿漆器各種 △重箱、硯箱、菓子器、長盆 △煙草入、名刺受、銘々盃、いろいろ
淡陽高麗燒各種 △花瓶、抹茶碗、夏冬、菓子器 △一輪生、德利、盃、茶器いろいろ
其他 表裝手提形 オペラ手提 鏡の味噌漬、明太のカラスミ、葛籠大小いろいろ取揃へ居り候
天日草製高麗編
合資會社 京日代理部 京城太平通 振替京城三〇八番 電話二六、〇〇九番、二七〇八番

職業
事業特許品簡單優美適當男女自宅出來年中無休道具一切貸與し月末賃銀金步合有製品永久買受 說明見本無料進呈 ◉郵券三圓位 特約店大募集
大阪玉造井松町停留前 豐國總本店

Sanatorium Torikata
增築、全部落成
◉風光明媚、空氣清透
◉日光浴 靜臥室
◉レントゲン室
◉人工太陽燈
肺炎加答兒ノ合理的轉療ニハ完備セルサナトリウムへ
豐後別府朝見山腹 鳥潟保養院 院長醫學士 鳥潟豊

受驗用
朝鮮總督府通譯官 西村眞太郎　京城高商教授 山木正誠 共著
增補七版 朝鮮語會話 定價一圓五十錢 送料八錢 ポケット形 クロース
會話譯文及試驗問題
京城本町二丁目 振替一二三二番 ウツボヤ書店

胃腸藥 ゴルフ 消化劑
高橋博士監製 各家庭常備藥
食後に！ 病後に！ 保健に！
定價 卅五錢 七十錢 一圓
京都 泰昌製藥株式會社 寶町 (各藥店に有り)

鯨油 鯨問屋 買次業
東洋捕鯨株式會社特約 鯨肉 食料 日用品其他
京城明治町 香月商店 振替四八四四番

京日案內
五號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢 料金前納ノ事

外交 員及集金人募集(拾名) 三十歲前後男女を不問 副業可 京城長谷川町(殖、銀側)
貸間 但し 二階四疊半三疊二間日當り良し 御世話致し度し 京城並木町三九 石田
貸家 黃金町一丁目通り大通 店向一戶外に小住宅向一戶 希望者は御來談あれ
賣却 機械及び工場建物並に倉庫を望みに依り分けて賣ります 京城元町三の五六 電話龍山八六八番 畑中
恩給 及賜金 公債及び軍事賜金有價證券買入 低利 立替即時 京城古市町三五 江州屋本店假營業所
觀相 石龍子先生直傳 從五位勳五等(龍掘)酒井三郎太 京城本町五丁目八十一番地
半額 自轉車半額で賣ります 最新式實用自轉車及中古品 御來店を乞ふ 京城南大門外(電話二三五四番) トチ商會
自轉車 新設セル外交員及集金人募集ス 確實ナル保證人ヲ要ス 京城南大門通三丁目 ツキ商會小賣部
賣地 府內船揚町に五十餘坪 御希望の方は御來店あれ 京城黃金町四丁目交番前 濱田方
外事 無經驗にして正直の士を招聘す 大同生命支部
貸農場 城外三里半 屋敷付 市內樂園洞二八四 川島
特別欄
小店員入用 四名 年齡十五六歲(內地人) 希望者午前中來談を乞ふ 京城南大門通三丁目 山本商店

全鮮に冠たる全北の米（二）

品種年々優良且つ生産增殖

八尋全北道農務課長談

＝米種改良＝

全北平野に栽培せらるゝ米はほとんど全部改良種といつてよろしい位に普及して居る、無論かく迄改良種が普及するに就ては

十數年來の努力を要して居る、穀良都、早神力、高千穂、多摩錦等はその主なるものであつて此等は確實に本道の氣候風土に適して居る、併し乍ら稲年の栽培は自然種子の改良を要することゝなるのであるから本道では大正八年から種子の更新を開始し、五ヶ年を以て全部を更新することゝし系統的採種畓を設けてゐるが、その面積は原種畓二十町歩採種畓五百八十町歩に上り前者は郡勸農會（地主會）之れを經營し、後者は更新區域内の篤農家之れを栽培してゐる、開始以來既に多の困難に遭遇したけれ共目下約八割の更新を見るの好成績を擧げてゐる。本更新事業によつて

優良品種の品位の維持、收穫の增加を見るは無論であるが彼の朝鮮米不評の一因である赤米の除去が著しく行はれてゐるのは喜ぶべきことである、併し赤米の除去は一朝一夕の努力に依つては容易でないから更に今後は大々的に赤米除去の實行、講話、督勵をなしその驅逐に努むることとし、全北米の聲價の向上を期してゐるのである。

＝農場米＝

本道には內地人經營農場が多く且つ大資本の經營者が多い、まづ千町歩以上のものが八戸千町歩以內五百町歩以上のものが八戸五百町歩以內百町歩以上のものが二十六戸といつた風に大經營者が多く、その面積は四萬町に及び、平野郡各地に農場事務所を設け專門技術者を聘び入れて小作人の農事改良を獎勵し、採種畓を設け或は農事の試驗をなし或は農業者の斡旋をなし肥料を貸付し農具の改良を圖つてゐるが、其の結果として各農場共、小作人の農事改良は近時著しく進歩して來たのである、されば之れが小作粗は品質も良くその生產する

玄米は特等一等乃至二等として米穀檢査に合格してゐるのであるが、本道に於ける產米改良の實際は此等農場米が之れを證明して居るのである、而して一農場にして穀良都何千石、早神力何千石といふ風に品種をまとめて生產するのであるから商品としても農場米は取引上重要視され、益々その聲價の向上に各農場競爭の姿を以て努力してゐるのである

地主の支那人から良田になれば沒收される

氣の毒な渾水泡の鮮人小作

【安東縣】安東領事館在勤警部生田三郎氏は去る三日鴨緑江の下流渾水泡に出張し九日夕歸安したるが其要件は商租地紛擾の調査なりし由にて同地方の狀況に就き左の如く語れり、渾水泡と云ふ處は鴨緑江の下流三道浪頭より北西里、南は西里を隔てゝ大東溝に對り西は十三里を隔てゝ大孤山に通ずる大孤山街道であるが現在鮮人九十五戸、男女四百六十名を有する一大鮮人部落である、この鮮人は凡て水田耕作に從事する農民であるがこの地には安東領事館警察署所轄の巡査駐在所がある、この地に鮮人が始めて移住したのは去る明治四十三年日韓併合の時であり當時の移住民は主として義州郡と龍川郡との農民であつたが、一帶に

地味肥沃水稲の耕作に適して居るので其の當時は約一千人からの鮮人の移民を見た程であつた、然るにあまり多くの鮮人が入り込み來るので支那側の官憲では大に恐慌を起し官憲の力を籍つて暴力を以て鮮人の排斥を始める如になつたので紛擾は絶へなかつたが、去る大正八年三月に至り其の附近の東尖山に駐在所を設け翌四月今の處に移轉せしめたのであつた、同地方は水田耕作に適するのみならず氣候風土も非常に宜しいので、移住鮮人等は非常に喜んで殆ど仙境に來り住むかの心地で暮して居るけれども地主である支那人は其の熟田となるを待ちて

小作人を驅逐する事が屢なので地主と小作人との間が圓滑に行かず今に商租問題の紛擾は絶へない、同地附近の水田面積は三百八十町、十の耕作地は非常の凶作で約四合作であつた爲めに農民は非常に困憊して居る、同地には朝鮮人會支部もあり書堂もあり書堂には二十四名の生徒を收容教育して居るが折角の努力によりて熟田となれば地主の支那人から沒收せらるゝ不幸を見るので鮮人も折角農業であり日に安堵して農に從事する事が出來ない譯に困り拔いて居る、今度も知事の

仙境に等しい　渾水泡附近

豫定前に此問題を解決して早くの必要がある爲めに出張したのであるが今少し商租問題が確實に協定せられなければ折角良鮮人の開墾も努力も

列車增發請願

【全州】全北輕鐵にては五月一日より湖南線列車增發に伴ひ午後七時發全州發列車一往復を增發する筈にて目下申請中なりと

平壤府協議會

【平壤】十七日午前九時より平壤府廳樓上に於て府協議會を開催し水道擴張及び第三期排水工事等に就き附議する筈であるが水道は擴張費六十萬一千圓で十二年より三年間繼續事業排水工事費は二十萬圓で是も三ヶ年繼續事業である右終つて府吏員にして此程篠田前知事から表彰された宮本文次氏の表彰式を擧行するとの事である

京南鐵道工事 進捗

【天安】京南鐵道會社は六月一日を以て天安禮山間十七哩の開通を行はむと社の內外全く職場の緊張振りを以て工事を行ひつゝあるが溫泉里迄は三月末頃運行し居り近く溫泉里仙掌迄はレール敷設を遂くべく其れより禮山迄の土工は完了と同時にレールガータの敷設をも終了せしむる筈にて釜山港に到着の獨逸製二汽罐車も近々著大すべく各種列車は九州核光鐵工場にて作業中なり其他第二期線たる禮山廣川間十哩の起工許可促進の爲め過日立川理事竹內技師長の上京等により遠からず許可あるべく直に入札起工の筈なりと

清津の水試設置

【清津】咸北道の十一年度新事業として清津府に水產試驗場を新設する位置は同府東海岸漁港の小高き丘上と事とし工費五萬餘圓を計上された位し漁撈、製造、養殖の各試驗は勿論當業者の指導獎勵各種鑑定等水產に關する各種事業の外、水產傳習所（本科及び別科）を附設せしめて當業家子弟の教養にも活動することゝ成つた無盡藏の魚族を有して利用の未だ完からざる咸北斯業に取つては中々の好施設である

金融定時總會

【新義州】新義州金融組合第三回定時總會は九日午後二時半より公會堂にて開會さる飯尾平北道知事臨席し一應の訓示を試み十年度の成績は概して良好にて配當年七分五厘を可決し更に役員の改選を行ひ組合長及理事は重任と決し評議員全部改選さる

通信業務から觀た平壤 著しく發展

【平壤】平壤郵便局長は語りて曰く平壤郵便局大正十年度の收入は總計百三十八萬八百九十六圓九十九錢であつて之を前年度の收入に比すれば十三萬八千三百九十三圓三十一錢（一割一歩）の增收である右の內通信事業收入は六十二萬三千八百六十圓八十一錢七厘で前年度に比し九萬一千九百七圓九十三錢四厘（一割七歩）の增收を來してゐる尤も此の收入額は平壤局內の分を總括したものであるが戰に平壤局自局のみの收入狀況を擧げると通信事業收入は四十四萬三千七十六圓五十一錢五厘で前年度に比し三割七分五厘印紙收入は三割八歩八厘の增を示してゐる就中電信收入を最大とする是等は直に平壤の繁榮に經濟事情の一班を語るものと云つて可からうと

大阪商船の北鮮航路改良

【清津】大阪商船の北鮮線として十數年使用し來れる安平丸は今回新船に就航する事となり、代つて新高丸（二千六百噸）を北鮮線に就航せしむる事とし、十三日清津に入るのが其の第一回入港である、更に同會社では同線にして安平丸の姉妹たる宮島丸を近く引退せしめ、此の代りに杉陰丸を廻航北鮮大阪間を往復せしむる方針である

今日から 連絡船多喜丸 就航

【釜山】既報關釜間連絡客船に改造中なりし多喜丸は全部竣工したるを以て愈今十二日より就航の筈なるが該船は三等客專用船にして定員二百五十名にて客室は態艙に較も遜色なしと

鴨緑江材市況

【安東縣】大阪の木材商にして有力なる石川商店が不幸破綻の悲境に陷りし結果は阪神地方中國九州方面に其の累を及ぼし一般市況は頗る惡しきも角として沈衰に傾き安東新義州地方の商林契約物は兎々時談を申込み來るものあるも出なれば賣材ものゝ內地輸出は非常の打擊を受けたり然るに朝鮮方面の需用は昨年來の活力を以て官公衙、學校、民間住宅の建築計畫旺盛なるを以て木材の需用は非常に激增しつゝあり大きに滿洲方面如何と見るに滿鐵沿線在滿洲の一般木材商の在荷は昨年中殆ど一掃せられたると今や建築期に入りたる爲め非常に需用を喚起したるもハルピン材、吉林材の需給は徹底したるを以て努ひ鴨緑江材の供給を仰がざるべからざるを以て今後鴨緑江材の需用は非常に激增するに至るべし天津方面の支那材木商側にありては昨年結氷期以前に於て買ひ進みたる爲め今に停貨一掃せられず未だ殷張は捗々しからず要するに今年の鴨緑江材は三年前の需要供給狀態に還りつゝあるもの如く大體上より見たる木材界は決して悲觀を要せざるべしと

良民歸還續々

【安東縣】上流某特務機關より安東領事館に達したる情報によれば近來寬甸縣下に散在する鮮人にして農に從事するものは不逞鮮人等の脅威に堪え兼ね朝鮮內に引き上ぐるもの續々として現れたる爲め同縣下の支那人地主は非常に恐慌を起し昨三日知事衙門に對し其の善後策を講ぜられたき旨陳情する處あるも知事衙門は何等の善後策を講ぜざるを以て四隣と聯ぎ居る由にて一般良民の歸趨を知るを得べし。

軍隅里の財界 金融依然緩漫

【平壤】最近軍隅里金融狀況を聞くに貨物は本期に入り移出入共に活況を呈せるも奥地行主なるを以て停車場到着品中本郡のみを揚げんに移出は大豆千五百叺雜穀百八十九叺木炭二千八百俵鮮五萬八千斤獸肉二千八百斤丸太材二千八百尺移入は粟四百八十叺小麥七百五十叺鹽魚二百八十叺石油二百函煙草三十五箱石工材二萬八千五百才麥粉八十袋の雜貨入超となす物貨及び勞銀は前記と高低なく商況は日用品の賣行き押當ありて市場殷盛なるも商品の仕入は懸減せられつゝあり工業界は鐵鑛業好況なる外記すべきものなし金融は依然緩慢にして本期の貸出增は一萬五百四十六圓なりと云へり

初筏遲延見込

【安東縣】本年鴨緑江の流筏見込數は多くて三千臺、少くて二千五百臺の見込みなるが種々の關係上初筏の到着は昨年の四月下旬なりしに比し五月中旬頃となる見込みなりと云ふ

本社支局主催 大邱の婦人見學團

爛漫たる櫻花に誘はれて擧行す

【大邱】本社大邱支局主催の第三回婦人見學團は在鄉軍人大邱分會後援の下に柳和風に舞ふて櫻花正に爛漫たる九日の日曜日を卜して決行した團員は午前九時迄に大邱驛前廣場に集合するもの百二十餘名先づ八重垣町なる丸天双半襟株式會社の工場作業狀態を見學した燐寸原木より仕上げに至るの狀況を具に見學せるが同社に使用する軸木即ち原木は主として鴨緑江材とし其他沙河口、神戸方面より移入され現在の從業人員百八十名尚ほ此外大邱監獄囚人二百三十名に依りて車輪の作業に從ひ一日の生產五十箱即ち十二萬個にして仕向地は京城以南湖南線方面は特に多數供給し居れる等近時漸く各地に配給を認められて需給は僧々增加しつゝあるを以て近く市內某地に新築移轉を爲すことに決し居れるが移轉と共に一ヶ月三千箱の生產をなすべしと云ふ一行は此處にて記念撮影をなし茶菓の饗應ありお土產に燐寸を頒贈して出門したるが門前には本見學團の爲め慶北道評議員にして韓文洋行主人徐文明琦氏の特に寄贈されたる自働車數臺に支局に於て借り切りたる自働車數臺を往復せしめて無賃にて團員全部を運び將校集會所に於て中食を執りそれより西田大尉を始め小林特務曹長は一行を案內各所に案內して一々之に詳細の說明を加へ開日曜日にも拘らず銃劍術、機械體操等を實地に行ふて見學せしめ然る後櫻花の下に茶を喫して少憩、夫れより在鄉軍人分會總會の餘興として第八十聯隊射擊場における射擊會及び同聯隊の機關銃演習を見學し午後三時頃龜岩達東洋杞柳株式會社に入る社員の杞柳細工製作其の他杞柳の現在に就て歐米各國と我國との比較等を說明あり同社の製作に係る手提籠行李其の外數十種の仕上品等を見たなし而もその質の強靱なること內地の名產地を凌ぐものあるのみならず今や同社は已に數十町歩の杞柳栽培に在り製品が神戸、九州、其の他內地方面に移出され商品として販賣色りたれば一兩年前よりは殆ど各地の註文品のみにても尚足らざるの狀態で豫て內地品を朝鮮より驅逐するは勿論朝鮮に於ける工業界の王者として飛躍する者と期待さる、一行は同社工場を見學して午後五時同社に於て解散した、終りに臨み上町穴山醫院主穴山氏夫人と我社支局主催の婦人見學團に賛同して金十圓寄贈され又平澤步兵第八十聯隊長常松在鄉軍人分會長、林大邱府廳諸氏は團員の爲め便宜と後援を惜ましめ好意を謝す

全州の軍旗祭

【全州】當守備隊にては十八日午前十時より憲兵分隊在鄉軍人合同にて軍旗祭を擧行する由にて當日は軍隊が官民有志を招待し大々的お祭り騷ぎを爲し軍人の芝居其他餘興等もあり一般民の入場も差支へなしと

發會式を擧げた 咸興乘馬倶樂部

【咸興】咸興の乘馬愛好家より成る咸興乘馬倶樂部の發會式は九日咸興の東方一里半の古刹歸州寺の林間に於て擧行此日午前九時集合地たる騎兵隊馬場を各會員今日を晴れと仕立てたる肥馬に跨り湖畔江堤の楊柳の新木を縫ふて春風に嘶く一隊の騎馬東方の林間式場へと急いだ式には安原旅團長二宮中佐阿部騎兵隊長本山少佐持永大尉最上大尉金氏警務坂氏等にして場所は李太祖成桂公の讀書堂の前延奇岩怪石より迸る溪流洌々として流るゝ林間春色細やかなる歸州寺の勝地を選み記念の撮影を了りて直に懇親會に移り十二分に野遊氣分を味ひ歸路定和陵に參詣し再び馬上の人となり一隊咸興に着いたのは午後五時であつた

全州架橋竣工式

【全州】全州橋及び完山橋は先年の洪水にて流失し爾來數回に及びて假橋を架けたるも之亦流失し一般交通上甚だ不便を感じゐたるが當局にては交通上一日も忽諸に附す可からざるを以て兩橋に多大の工費を投じ全州橋は高築組全州出張所完山橋は水上藤造氏の請負にて架橋工事を急ぎたる結果今回兩橋共竣工を告げ之れが竣工式を十日午前十時より擧行し有志李健康氏一家三夫婦は渡橋初めの光榮に浴したるが式後餅撒きあり尙市民の寄附に成る祝賀會あり餘興其他にて頗る盛況を呈せり

徳川金融狀況 惡貨影を斷つ

【平壤】德川郡金融狀況を聞くに預金は本組合三月一日より利率引上げの結果多少の反響有りし預金者の增加を見たるに金額の上に著しき增加なきは大口預金者にして轉任の爲め一時に引出したるものあるに依る又貯蓄預金高の減少は右の理由以外本組合の新方針として特に定期預金に貯蓄申込者の多かりしが爲なり又出金增減は前月に比し約二千五百圓の減少を致したるは一は年賦金回收の數十口（凡て年一回制度）ありしと貸出しに於て牛疫蔓延の爲め牛資金の需要者多からざりしに因るが如し從つて四月の金融は解氷後の一般の活動と共に自動的活氣を招致し相當資金の需要を見る可きかと期待し居れり又通貨流通の近狀は當地方の如き山間部に於ては通貨の更新的流通は極めて緩なるが爲鮮銀の發行せる小額紙幣の如きは紙質惡しき故に損傷の程度甚だしき者多く之が授受に於て市場に嘆聲不絶なりしが昨年十月より本月末日迄に當組合として其額之が交換の白銅貨の撒布を努むる所あり最近には所在に氣持ちよき新白銅貨の流通を見惡弊張の惡貨は殆ど影を絶つの狀を呈せり損傷紙幣回收高十月中二百七十圓十一月中二百圓十二月中三百圓一月中七百六十二圓二月中二百九十二圓三月末二百圓計二千二十九圓なりと

高山郵便所の移轉

【全州】全州郡高山郵便所長藤井義雄氏は從來の郵便所が稍々不便の場所なるに鑑み今回表道路に沿ひたる金融組合前に數千圓餘の私費を投じ家屋を買收し之れに修繕を加へ近く移轉する由なれば一般の便利に資する處多し

將校現地戰術

步兵第七十七聯隊では廿二日から三日間讀道信川附近に於て將校の現地戰術を施行する筈有地理實查の爲め各中隊長は九日該地方に向け出發した（平壤）

駐屯軍の交代

今般步兵第十八聯隊に屬する服役延期の下士及び在營延期の兵卒は本年四月之を除隊し之が爲めに派遣隊に生ずる兵卒の缺員は內地より主として初年兵を派遣し之を補塡する事となり將校以下約九百名は四月十日大連上陸の上逐次北滿の現駐屯地に輸送せらるゝこれと交代する爲め略之れと同數の前項除隊兵を內地に歸還せしむるが之に對し巷間或は北滿軍の撤兵の開始又は增員するものと宣傳するものあるも這は全然前述の次第なるを以て誤解なきを望むと關東軍司令部は發表せり（安東縣）

記念品贈呈

海州警察署長に轉任したる元沙里院警察署長吉田氏に對し沙里院有志竹田松尾藤氏等發起し外有志十八名にて記念品（銀器一對）贈呈したり（沙里院）

知事更迭

安東縣知事林國楨氏は今般遼中縣知事に轉任し其後任には遼中縣知事關定保氏任命せられたるが不日後任知事の着任を俟ち事務引繼の後林知事は出發赴任すべし又鳳城縣知事國光氏は輝南縣知事に轉任其の後任には輝南縣知事王瑞之氏着任の筈なるが其の著發期は不明なりと（安東縣）

京都より 工專修學旅行團【十八】

汽車は容赦無く五十三次を片ッ端から突破して行きます黄い菜の花を左に鏡の如な琵琶の湖を右に眺め大津伏見の驛々も須臾の內に通過して京都七條驛に着きました。三十三間堂、帝室博物館、西大谷から清水寺に詣でました櫻雲の裏で客を呼ぶ清水燒に興をそゝり午後圓山公園の櫻を愛で智恩院を拜し岡崎公園に出て動物園、家庭博覽會、大極殿を見て石川五右衛門で名高い南禪寺の山門を仰ぎ之で東山見物を了つて洛北の銀閣寺に義政を訪ねました銀閣は上府を潮音閣下府を心空殿と稱して居ます上府に登つて數寄を極めた底閣を眺める時は往時の義政になつた樣な氣がしました加茂川に黄き小波のうごめきを見る頃三條小橋に宿をとりました

銀行會社

龍口支店新築 龍江銀行は今般鞍山銀行と合併し安東に支店を設置する事となりたるを以て其の營業所を市場通元民團跡に相し新築すべく目下設計中なるが設計出來第二入札に附する事になるべく建物は坪約百坪にして工費約四萬圓內外を要すべしと（安東縣）

支店設置認可期 龍江銀行と鞍山銀行の合併は去る四月九日を以て催告期間滿了したるを以て繼きが龍江銀行支店設立の認可申請中なるが不日其の認可を見るべく認可と同時に龍口銀行安東支店開設を見るべし（安東縣）

地方人事

▲和田喜治氏（富士瓦斯紡績株式會社長）十一日午後八時五十分着列車にて來安ホテル滯在（安東縣）

▲吉田彦三郎氏（安東領事館書記生）下流水港に出張中の處九日夕歸任（安東縣）

▲吉田良造氏（採木公司度支課長）上京中の處八日午後歸安（安東縣）

▲福島重平氏（平壤商議會頭）東上中の處九日歸壤（平壤）

▲龍田消技師 十日安州に出張（平壤）

▲楠野まさ（府尹夫人）十一日鎮內地へ（平壤）

▲小津孟博士（安東滿鐵醫院長）十日來壤即日歸任（平壤）

▲本島文一氏（新任清州法院檢事）十二日出發赴任（鎮南浦）

ビオフェルミン

整腸に
消化に
保健に

（糖化菌含有乳酸菌製劑）

殊に澱粉食に富める本邦人の腸疾患の治療と豫防とに

其他本劑の効果を實際上より證明せられたるものは

小兒綠便、慢性腎臟炎、加答兒性黃疸、糖尿病、常に腸胃の虛弱なるもの、中毒性皮膚病（殊に蕁麻疹）

△粉末及錠劑あり
△全國知名の藥店に販賣す

說明書は大阪市東區道修町
武田長兵衛商店より郵呈す

(134)

あれゝ美髪館
髪の結ひ振り実演
平和記念東京博覽會第一會場美術館際

博覽會へお越しの節は
特設あれゝ美髪館に
ぜひお立寄り下さい

御休憩　御隨意に何卒お休み下さい
化粧室　開放御自由におつかひ下さい
電話の設備もあります

古代 現代 髪姿陳列
髪の結ひぶり實演

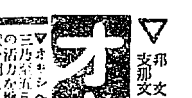
市內一流の美髪師毎日交代して各々獨特の技倆をふるつて髪の結ひぶりを實演します
御希望の方にはお髪しあげを致します
結髪券は當店へ御申越し下さい

日本橋區堺町　井筒屋香油店

美髪師の名前は都新聞に毎日廣告してあります

自轉車
並附屬品一式

京城本町一丁目
鐵大澤商會京城支店
振替京城二三一番　電話自轉車部四八〇番



登録商標
酸素吸入器

▽邦文 支那文 第十七號實驗例贈呈△

オキシヘーラー

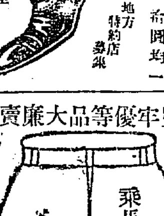
▽オキシヘーラーの效力顯著なる事は使用僅か五分間にして三乃至五ミリ血壓を元め一時間を經過せば肺活力が增進す試に血壓計、脈波計を以て驗せば其の效は明にし各自は呼吸、體溫の變調に依て自覺せらる▽大なる磁氣應用の本器は斷して血液中の酸素を增し健康の元素を補ふが故に難治の疾病を根治する力を有し呼吸が深長なる感じ次で精神爽快等生理本能を回復するの神速なるは實に天下の奇器なり

特色（使用法簡易效力永久不滅にして消耗品の必要なし）物にあらざれば購入以外永久に何等の費用を不要

◆正價金參拾五圓　送料 內地金六拾錢 支那・朝鮮・臺灣金六拾五錢

東京市外上落合一丁目一番地　オキシヘーラー奬勵會
電話番町特長三〇七・四六八九番　振替東京二七七一二番

特約店　京城府北米倉町八四　筒井清彦

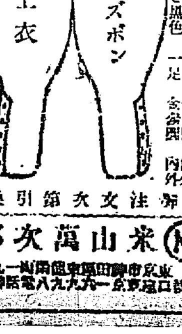


品付 特價奉仕 五圓
實用靴（六ヶ月保險附）編上 四圓七十錢
紳士 メルイナ（半靴付）半靴 三圓九十錢
ローダース 半靴 六圓五十錢
總皮（襞深ゴム）上半靴 六圓八十錢
用 布 圓 均一

地方特約店募集

靴の世界進呈
中古半靴一圓五十錢より
中古絹上深ゴム二圓まり
新品總ゴム靴特等一圓五十錢
博覽會案內圖景品として無代進呈

本店　本郷區眞砂町三七（春日町際）
總本店　倉持靴問屋
電話小石川三三〇振替東京三〇三元



中古 堅牢優等品大廉賣 新品

乘馬型ズボン
と上衣

茶褐色純毛繻絨　上衣壹枚　金五圓內外
同質　ズボン一足　金四圓內外
コール天茶優等ツボン一足　金拾圓內外
同品並物鼠色と黑色　金參圓內外

茶色コール天バンドウ付上衣上等大物
上衣壹枚折詰衿　金拾四圓
ズボン一足　金四圓參拾錢
同質 茶褐色メンコールバンドウ付上等太地
上衣壹枚　金拾貳圓五拾錢
ズボン一足　金參圓五拾錢
同質 茶色ウンサイ地　ズボン一足　金貳圓五拾錢

注文次第引換發送

Ⓜ 米山萬次郎商店
東京市神田區東福田町一九 電車通り
振替口座東京一九九八八番 電話神田一二〇一番

博士……とは赧顏の至り
論文は後世の學者の參考にでもと思つて執筆したのだが……
篠田平南知事＝謙遜して語る

今回法學博士の學位を授與された平安南道知事篠田治策氏は提出の博士論文に就き語る『論文の主論は『間島に關する國際爭議』といふので附屬論文としては『日露戰役の國際公法』と云ふのを加へて置いた。自分は明治三十二年帝大法科を出てから **辯護士** を開業し、開業中日露戰役に際し國際法事務を囑託すとの辭令を受けて第三軍司令部附となり乃木軍に從つて出征した、恰も旅順陷落に當り、自らこの衝に當り、其後間島問題に携つた事があり、其後間島問題が起つた際、統監府に入り明治四十年八月から四十二年十一月迄間島に在つて間島問題に關し直接その衝に當り、北京で國際談判が開始されるや自分が材料を悉く提供した事もある、當時新聞にはこの爭議の內容が發表されず **秘密の** 中に終了してしまつたので、他日學者がこの問題を研究するにも內容が不明では頗る困難するだらうと思ひ、其後公務の餘暇に、實際取扱つた事を學術的に研究し歷史上の事實と間島の領土の性質を法規的に論じて筆を執り始めたので可なり大部のものである、左翼部にすれば七八百頁にもなるであらう依つて此『間島に關する國際爭議』の一篇に『日露戰役の國際公法』を添へて脫稿と共に大學に送附しておいたので博士論文として提出したのではない、唯間島問題と云ひ、滿洲の租借地問題と云ひ **闇から** 闇に葬つてしまふとは惜しい心地がしたので後世の參考にでもなるだらうと筆を執つた許りである。然るにこれが爲め博士の學位を授與された事は自分としては望外で赧顏の至りに堪へない次第である』と謙讓な態度で輕く微笑んだ(平壤)

『酒は飲めのめ』『イヤ飲むな』
東京で禁酒と飲酒の宣傳競爭

日本禁酒同盟會は昨日から平和博覽會內で禁酒同盟大講演會を開催したが禁酒法案及び禁酒問題の功勞者たる政友會代議士根本正、安藤太郎兩氏外一名を表彰する事となり右兩氏には賞牌書を贈呈し午後は二題講演があり、西田天香師其他の諸氏の講演があつて春日和に多數の聽衆を集め盛況を極めた、一方竹の臺甲州屋跡內では勞働者の一隊が數名の勞働者を連れて同所に陣取り酒屋の手先きにでもなつたのか多數の人夫を雇ひ入れて『酒なくて何の己が櫻哉』に盛んに宣傳し『酒によつて勞働者は慰安を得る』『酒を禁じて此の日本をどうするのか』と記した、ビラを撒布して露骨に禁酒同盟に反對してゐる(東京電報)

お轉婆への反感から
東洋道德が歡迎さる
『婦人の最後の幸福は家庭』
米國の映畫に現れた新傾向

亞米利加の映畫では今まで婦人を謳歌するやうな劇は冗談にも作り上げることは出來なかつたのが戰後ヤンキー男の子がお轉婆な女達に對する反感からそろ〳〵 **不信任** を唱へてお轉婆の改造をやり出したそれがこの頃日本へ來る映畫にポツ〳〵現はれて來た昨年文部省が推薦した『家庭の女』等でもお轉婆娘は友達としては面白いが家庭の妻としては一文の價値もないことを巧に劇に仕組んで成る程と思はしめてゐたが一體に米國映畫の作劇根本基調が從來とは少し變つて來たやうに見える(某)觀覽演藝部の森山主任は米國映畫の **變遷に** 就て次の如くに批評してゐる『實に大きな變り方です何んとなれば個人主義一點張りの米國文明の映畫が好んで東洋道德の親子の情愛とか主人と子弟の情誼とか云ふ風な問題を取扱ひ始めた事です以前と云ひましてもまだほんの數年前米國のユニバーサル會社が日本に來て『日の本の國』と云ふ映畫を撮つて行つた時には **日本娘** がお駕籠に乘せられてお城にゆく所や其の途中で花の子供達が肥柄杓を持つて惡戲をしかける所を日本の純粹風俗として紹介したのですがそれに比べると今日の東洋趣味の普及は雲泥の差です昔から日本のキモノを着た人物が出ると必ず海外に出稼ぎの日本婦人の醜業婦としたが此頃では外人が映畫中で立派に日本の着物を着て演出してゐるのを見受けるとが珍しくありませんから云ふ風に東洋崇拜は單なる物好きから許りでなく昨年有名だつた孔子の **儒教は** 取扱ふた『法の外』や今迄は耶蘇教國が異端邪教と罵つてゐた佛教に歸依すると云ふやうな映畫もこの頃見受けます從つて個人主義享樂主義の男女關係もやゝ行き方を變へて貞實の愛の有無に依つて夫婦になるもならぬも勝手次第と云つた考へは段々に薄くなり婦人の最後の幸福は家庭にありと云ふ氣持が男女間題の映畫の大團圓になつてゐる極端な自由戀愛から東洋の人倫道德と云ふ樣なものが歡迎されて來たと云へる映畫の撮り方も段々露骨でなく想像に任すと云ふ **上品な** 方に進んで來ました例へばこちらで鋏入れると云つて世間から叱られた姦通事件の場面など以前だと享樂の場面をゴテゴテ出さうとしましたがこの頃では文學のやうに他の間接的な場面で巧にそれを觀客に想像させるやうに描いてゐます性の問題を好んで取扱ふたことも段々減る傾向があり單に目出度し〳〵で終結した亞米利加映畫にも日本の悲劇のやうな深酷なものを加味して來たのは面白い事だと思ひます』と

花の音信
春が來た春が來た
櫻も咲いた

春爛漫にして馬山の櫻は今や爛漫として艶態を競ひ殊に櫻山川兩岸は繚亂として霞と擬ひ紅裾翠袖縫步徘徊して花見を搬り映じ鬪艶を競つて居る九日には釜山より團體の觀櫻客あり又重砲兵大隊構內は鬱蒼たる翠松の裡に花の點綴するところは風致の幽邃と比適せらるゝ感がある實に馬山第一であらう同隊に於ては之れを開放して一般にも觀覽せしめて樂みを共にせむとの意嚮から武骨一偏の軍隊には似合な優しき招待狀を馬山官民三百餘名に發して八日隊內で大園遊會を催した招待狀の文句が振つて居る『紅霞見棄てゝ雁は花なき里を慕ふとか申せど情ある身の花に吹き埋まれては誰が春の幸を謳歌し候はざらむ來る八日は幸ひ土曜日に候はゞ我等一同鍬を鞘にし矢を嚢に閉ぢて咲き競ふ櫻の色に袖打染つゝ皆樣と共に半日の歡を盡さむと存じ園遊會相催したく云々』と今頃の軍人は昔のそれとは違つて大に民衆化して砕けたものである花のシーズンとなつた馬山は兎角花容で賑はつて居る(馬山)

全州は花の都
全州は花の名所として知られて居るが今や滿街花の都と化し全州の天地は恰も蝶の如く舞ひ咲きたる如く李、杏の蕾も既に咲き綻びたが十五日頃が一番見頃であらう。(全州)

國境の春色
久しく氷雪の間に鎖されてゐた鮮滿國境地方も所謂春風、春水一時に來つて水邊の柳も漸次綠色を呈し野に山に下萌の草も青々と伸び鎭江山の櫻も漸く綻びかからんとする九日の日曜日は三々伍々、山上に曳き春を尋ぬるもの頗る多かつた、櫻の滿開は四月下旬より五月上旬の筈で是より三豫行樂に入るのである(安東縣)

佐世保＝鎭海橫斷
海軍飛行延期
鎭海は晴天だが佐世保が雨のため
十二日は決行する
十三日は釜山で水上滑走を見せる

佐世保鎭海間海軍飛行は十一日決行する筈だつたが天候不良の爲め延期となつた右に就き鎭海要港部副官は語る『此度の飛行機は橫廠式二百馬力水上機三機にて佐世保鎭海間の水上飛行を十一日に決行する豫定であつたが鎭海は晴天でも出發地たる佐世保は雨天の爲め遂に延期の已むなきに至つたので十二日に決行する事になつて居る從つて鎭海釜山間の飛行も一日繰延べとなつて十三日第一號機は午前九時鎭海を出發して九時半に釜山港第二棧橋附近に着水し水上滑走を爲して一般民の觀覽に供する次第で第二第三機は當日午前九時半鎭海を發し近東、馬山、統營、巨濟島等の各地を飛行して正午鎭海に歸る筈である』云々因に操縱者の氏名は左の通りである
第一號機操縱者日奈古三等兵曹同乘者高江三等機關兵曹
▲第二號機山下三等兵曹同乘者宮崎三等機關兵曹
▲第三號機晉木一等兵曹同乘者王見三等機關兵曹

井中の生活から
十年振に出て見た實際の朝鮮
今まで不逞漢に欺かれてゐた……と
西間島視察團＝嬉然と語る

『私は生れて始めて愉快な旅をしました』と輒を通ずるなり眞く瞳孔を上げて李東成君は長い口髭を撫でながら語り出した。李東成君は通化縣非分縣主任西間島視察團の團長として一行二十名と共に十年振りで朝鮮の地を訪ふ事となり、十日正午平壤に下車したのであつた。一行二十名の中には平北出身のもの十四名平南二名咸北二名忠南京畿各一名宛あり西間島に在つては農を營み商業に從事し或は公吏として相當の地盤をつけてゐる李團長は曾て韓族會の重鎭で今では保民會支部會長をしてゐる。李團長は言葉を續けて語る『私達は從來全く不逞漢の言葉に惑はされて居りました。實際國境を越えて朝鮮に入ると見るもの聞くもの愉快でない者は無く一同非常に感動したのであります。不逞漢は口を揃へて日本は朝鮮人に對し奴隷教育を施してゐる官憲が無暗に壓迫する、一視同仁は嘘の皮で朝鮮人待遇をする、朝鮮語の自滅を計る手段を執つてゐるのと能く耳にす[illegible]

にも滿足さうに通譯して居り官憲は一切丁寧であり、何等內鮮人の差別してゐるやうな風は無く、朝鮮語の自滅を計るどころか新義州では飯尾知事が朝鮮語で歡迎の辭を述べて下すつた事實は、全く不逞漢の言葉を裏切つてゐる。朝鮮語の歡迎の辭を聞いた時如何に我々は感激したであらうか』と心から感謝の意を披瀝した。案內の須永通譯官の言に依ると『彼等は國境を越えてから車窓より離れず、故里の懷かしい山河に對して眼を潤ませてゐた、眼路に入る山の總てが十年前より著しく青くなつて樹々の茂つてゐるには驚異の眼を瞠らせてゐたとやら、安州郡安州面健仁里出身の金昌鉉君の如きは久々に愛兒の顏を新安州驛頭に見て、なつかしさに堪へず、一行より一汽車遲れて後を追ふからと下車した位である。一行は平壤各方面を視察し十一日夜又春館に於ける官民合同の歡迎宴に臨み十三日京城に向け出發する豫定である(平壤)

曲角に立ちて
＝全鮮川柳大會雜感＝
京 水 郎

『鷄が欠伸をした』と聖言ひ――物の見かたは人に依つて各異なる、私は川柳に對しても、また俳句短歌に對しても極めて縁遠き多忙な職業の軌道を馳けつゝあるもの、況んや他の文藝などに興目を振つてゐる餘裕などは微塵も有たぬ程の現實行路の旅人なのである。斯うした遽しい生活のなかに在つても物を徐かに觀ること及び之を觀て個性の慾求に立脚り形而上に從する態度は眞劍である、率直である、自己が握る日々の職業が繁なればダケそれだけ世上と謂はず萬有の事象に對する同化作用は銳敏であり深刻でなくてはならぬ去る四月二日京城日報の來青閣に催された全鮮川柳大會に自分が參會したことは强ち氣まぐれや偶發的の物好きからではなかつた。露骨に言ふ。朝鮮の川柳界は未だ〳〵依然として襁褓を脫して居らぬやうだ、敢て進步なしとは言はぬ、たゞ古い殼をば未だすつかり脫ぎ切つて居らないやうに思はれる。だが僅かに三年前との比較ではあるけれども數に於いて增殖しつゝあることだけは否む由もない其の吟詠の數に於ても又た同好者の員數に於いても――タトヒ其の作品が依然として彌態に停まり淀んだ滯水の中にありとするも先づ其の量及び數が著しく殖えたと云ふ事實は進步の一現象と見て差支あるまい而して私は這般の大會に於いて朝鮮川柳會の同人諸君が如何にも斯道に熱心であり萬苦を排して研究と進步の機運醸成に努められつゝあるを見ては深甚の敬意を表すると共に更に厚く感謝せざるを得ない。假借なく言ふ、俳句と言はず、短歌と言はず、私は、互選は可嫌である、可嫌と云ふよりも寧ろ其の存在價値を肯定し得ない、現下プロレタリアの喊喝する普通選擧ならば知らず、苟くも低級とは謂へ藝術である、民詩である、世には目明き千人盲千人、鑑照力を缺く俗謂月並者流に審査をやられて堪まるものではない、多くは言はぬ一考の必要がありはせぬか、議論よりも事實を見よ？互選には多くの卑猥な惡趣的のものが然らずんば極めて凡な第三級作が最も高點を占むる――此の事實を短歌に萬葉、アララギ、根岸其他の流派があり俳句に層雲、海紅、ホトトギスなどの諸派あるが如く吾が川柳にも幾つかの流派は斯界を標ぎつてはゐるけれどソレでも歌壇俳壇のやうに顯著ではない、誠によろしい、けど川柳のやうにグンと俳句よく詩もよろしく散文も上へ生命の深みを刳つて行く端的な血潮に包ふ藝術は先づ現在の日本には他にあるまい、川柳と言へば往時は一寸言ひ廻しが上手な皮肉とか諷刺とか世帶人情の一齣を寫する奇警洒脫の十七文字を列ぶれば足つたものであるが今日は然うではない、直に一句は即ち自己の全生命の躍動したるヒラメキでなければならぬ而し、朝鮮に於ける川柳は矢張りドコまでも朝鮮氣分の躍動かな作品でなければならぬと信ずる私は小器用なチヨツト才走つた支那人の奇術みたいな川柳を飽まで排する、然うしてトヒ拙くとも燃ゆるが如き血の香のゆたかな句風の興らんことを望んで已まない
五日紙上の川柳大會席題『交叉點』の作者は亭主大きな『一方を抱き』の作者は京木郎の誤に付き訂正す尚我社主催の全鮮川柳大會に就て寄せられたる感想は記者の机上に山積せるも紙面の都合にて悉く掲載し得ざる事を遺憾に思ふ幸に諒とせられよ(係記者)

萬盛丸擱坐
船首より浸水

中村組汽船萬盛丸(千六百三十五噸)は四日鎭南浦より撫順炭坑會社の無煙炭約千五百噸を積載し九日午前七時折柄の滿潮を利用して下航したが八浬ばかりの地點に於て淺地に擱坐し船首を突入れし爲め離礁せず百方浮揚に努めたが遂に船首より浸水し沈沒の外なき危險に陷つたので船長以下船を見捨てて下船したが船體積荷共に保險に附してあるから船主の損害は皆無であると(鎭南浦)

大正辯護士會の委員
檢事總長に喰つて掛る
別府の警官放火事件で

別府的ケ濱の警官放火問題に就き大正辯護士會にては幹事會の決議に依り十日午後實行委員たる松谷、植村、馬場、堀內、谷、池田の六氏は大審院に鈴木檢事總長を訪ひ燒拂事件後三週間を經過するも當局は同事件に對し無關心にして何等の方法を講ぜざるは甚だ怪しからぬと鈴木總長に喰つて掛れるに對し鈴木氏は目下右に就き第二回の調査を爲したる上にて相當の處置を執るべし又燒拂たる家屋は住居にあらずとのことを報告し來れりと言ふや委員等は其は甚だしく事實を誣ふるものなり部落の中には現に二十年も正業に就き納稅の義務等をも完全に果し來れる者あるにあらずや夫等の者の住居を燒き拂ひて之が家屋を燒き拂ひたるにあらずと云ふは怪しからぬと詰掛けたが結局檢事總長は當院は飽迄充分調査した上でと體く逃げ委員は速かに相當の處置を執るべきことを要求して別れた(東京電報)

サ夫人北行
問題のサンガー夫人の一行は九日午前十一時發北行列車にて安東通過[illegible]

出火頻々
沙里院の火災

十日午前二時頃沙里院北里[illegible]方より出火し又同里[illegible]方より同日午後三時頃出火し引續いて午後四時同里料理屋[illegible]裏紫小屋より出火し一時混雜を極めたが消防組及附近多數の出火は發見早かりし爲め消防隊の出動迅速に何れも大事に至らずして消止めた然るに同日午後七時頃また〳〵本願寺裏手鮮人家屋密集部落より出火四五棟を燒失午後八時過ぎ鎭火したが之にて十日の朝から夜にかけて四回の火事があつた譯で何れも奇異の感に打たれてゐる(沙里院)

二萬六千圓橫領
定期に失敗して

馬山穀物商組合の主任事務員光井某は平素至極眞面目を裝つて勤務してゐたが定期に手を出して損失に損失を重ね之を補塡するに窮し組合員から信託金その他の現金を保管せるを奇貨とし依託金二萬六千餘圓を橫領して初めの程は帳簿を誤魔化して彌縫してゐたが遂に包み切れずなりて數日前現住所なる馬山に歸宅したる儘姿を晦ました、所轄馬山署では目下嫌疑者として同組合の朝鮮人事務員二名及び關係者を拘留し取調べ中であるが光井は未だ行方不明で或は滿洲方面に高飛びしたのではないかと其方面にも手配をしてゐる(馬山)

廿三驅逐艇
驅逐艦樫、榊、杉、松の四隻より成る第二十三驅逐隊は十日午前十時四十分新義州に入港し[illegible]に投錨した司令山田中佐は直に新義州に赴き夕刻歸艦した同十一、二兩日は海事思想普及の爲め一般に艦內の參觀を許すと(新義州)

參觀許可
驅逐艦松、榊、樫、杉の四隻は[illegible]鎭南浦に入港し十六日迄碇泊の事となつたが[illegible]の參觀を許可すると(鎭南浦)

花見時と皮膚病
素人療法

花見時からの陽氣になると冬の間は寒さ時の不[illegible]性に因つて潜在してゐた各種の病氣が出て一時に身體に現はれて來るが其の中で一番困るのは皮膚病である外出の時に手や首に出てゐると何となく汚い感じを起させるのみでなく衆人の集會等には[illegible]多く出るのは皮膚病でも疥癬である俗に『三年』と言ふ如く疥癬は却々治らない三年治つて三年又三年と言ふもの又ある醫者に係ると多くは劇藥を用ひて治すのであるが素人療法としてはナフタリンをワセリンに混て局部に塗るがよい塗るとチクチクするから其の上に繃帶をして一日に二三回塗り換へると四五日ですつかり癒る

演藝案內

大正館 松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店 櫻井町電話八七三
○常る六日より三大映畫提供
○實寫 大滑稽 チヤプリンの木島(?) モデルの女 長尺
○松竹歌舞伎俳優總出演大作品 甲州俠客 祐天仙之助 全五卷 最長尺
佛弟子となりし祐天は性來の美貌が土地の評判娘と出弥の途中俠客の國屋の跡目をつぎ男を磨い…
○國定村の忠次に危難を救はれ後中州の俠客兩國の跡目をつぎ仇討美談
○エルモリンカン氏 故ロバート ハロン氏 クリフ 名作 決死の飛行 人類の春 全七卷
リリアン ギッシユ嬢助演 世界至明百花繚亂の曙
○心に描く雄々しい戀人に余り多くを望んで居る理想に走へる悼草原の娘 岡本五郎、岩田祐吉、川田芳子主演
○新派 悲劇 魔の森 全五卷
美しき壯しい戀！そして哀れな運命を持つた生ぜ乙女の苦悶は如何にまし〳〵き波瀾に咽ぶ…
○十一日、十五日、土曜、日曜、祭日晝夜

喜樂館 日活直營 京城本町四丁目 電話五九七番
四月七日より特選映畫提供
實寫 鐵仕立 マツクセンネット、コメディ
ニコ〳〵活劇 突威張り 二卷
新派 日活東部撮影所第壹部 山本吾斐一派 二つの愛 五卷
人生の常なりとは云へ二つの[illegible]英一…
新派 日活東部撮影所 …
ポルド、レキス氏原作 パテ一會社提供 米國ブラントン會社傑作 名優フランク・キーナン氏主演 大悲劇 ベルス(鈴の音) 全篇
…
神谷轉 五卷

京龍館 株式會社日活特約 電話三一五番
○常設四月七日ヨリ三大映畫公開
○實寫 出雲の神 全一卷
○滑稽 お休み 全二卷
○新派 日活東部撮影 八幡屋の娘 全五卷
○悲しき家庭の幸福は破壞された不自然な結婚を強要し…
▲正義の叫び 全五卷 セルズニック映畫 …
▲舊劇 日活西部撮影 笹野權三郎 全七卷
…

黃金館 電話二六三七番 四月九日より晝夜二回開館
一實況 三大日本聯合國の實況 一卷
一滑稽 …
一喜劇 …
大連活映 …
一 消ゆる短劍 第三四編
一 天空の美人 五卷
…

浪花座 本町五丁目 四月七日より 東京歌舞劇協會 來演

京城劇場 本町
一前狂言 義經千本櫻
五の替り狂言 笠翁よりすしや迄
一中狂言 俊寬島物語 鬼界ケ嶋之場
一右田資彥氏作 知盛堂 上下
一切狂言 …

浪花館 明治町 電話二六〇
當る四月三日より大阪親友派浪花節
△藤川友丸、藤川粂春
藤川友重 三兄弟
合同一行

中央館 永樂町一丁目 商品陳列所前 電話三〇一四番
當る四月六日より三大寫眞
○實寫 消防の活動
○滑稽 案山子
○新劇 嵐瑠璃德一座大撮影 春日の曙 全五卷
嵐瑠璃德丈以下出演俳優一同に五萬圓の傷害保險を附したる大寫眞
○社會劇 チヤウイツピクチコア社作 危險を冒して 全五卷
フローレンス、ビリン嬢 ヘーバート、ローリン氏主演 スチュアート、ホルムス氏共演
伊村義雄一座 新派社會劇 理性の男 全五卷
放蕩無頼の徒しかも蛇蝎の如く世人より嫌はれし蝮の猪之助は靈深き北海の道に忍ぶ…

上城酒造場 仁川

火藥 ダイナマイト 花火 舟戸火藥店 忠南天安

赤玉ポートワイン

趣味と實益
それは 赤玉葡萄酒の品質に於て 美味と滋養の謂ひであり 慰安と營養の謂ひであります そして夫れは 家庭の誰もが受くべき 悅び！であります

蝶矢のシヤツ
今春の流行は アメリカ高配ブリントシヤツです
最寄の洋品店呉服店で御買上願ます
東京 大阪 蝶矢シヤツ製造所

樋林醫學博士推奬
片瀬醫學博士 監査
ワダカルシユーム錠
片瀬博士遞說明書進呈
カルシユーム劑界の王者
健康增進・結核豫防
姙婦保健・老衰防禦

大阪 和田那助商店 發賣元

英首相勞農委員に迫る
攝政宮殿下御前で アルプス登攀談
仁義洞の秋田自殺
新町の山火事

【ゼノア電報】英國主席委員ロイドジョージ氏は露國主席委員に對し「ヴイルサユー條約に基づき聯合國の條件を承認するか然らざればゼノア會議より撤退せよ」と迫れり

第一回登攀者槇有恒氏

【東京發電】攝政宮殿下には十日御晩餐後霞ヶ關離宮に於てアルプス高峯アイガー東尾根第一回登攀者槇有恒氏を召し登攀談を聞し召された同夜氏は幻燈を以て詳細に御説明申上げたが右に就き槇氏は語る方今青年の……

國民に御挨拶の御言葉 英皇儲の平民振り

【東京發電】最も平民的なる英國皇太子殿下には愈々十二日の御入港當日直ちに日本國民に對し御挨拶の御言葉を賜はるやに漏れ承はる

身體虚弱を悲觀して

府內仁義洞三七番地……藥を服したるも遂に絶命した同人は性來蒲柳の質とて嘗て電車の車掌に志願し身體檢査を受けたが不合格となる爲め……

野口氏下仁す

十一日午後一時運動谷でコーチ 陸上競技豫選大會に指導を

……に於ける仁川教育會並に體育協會の歡迎會に臨み午後一時より山根町運動谷に於て各學校生徒其他と陸上競技に關するコーチを爲すと共に……

……十分本町通を進行中の電車七八號が黄金町五の二九番地長女……先(八)は突然該車の前方を横斷せんとして救助網に觸れ顔面部に擦過傷を負うた

……手に翳る官林より出火し大事に至らんとするを折柄十數名の通行人が驅付け消止めた原因は通行人が煙草の吸殼を芝生に棄てたのらしい

英國皇太子 今朝横濱に御上陸遊ばさる

盟邦の若きプリンスと我が攝政宮殿下の 堅き御握手＝一場の劇的光景

今日御上陸あらせらるゝ 英國皇太子殿下御近影

日沒を知らぬ大英帝國の皇太子アルバート親王殿下には昨夏我が皇太子殿下の大英帝國御訪問の御答禮の爲め且つは日英親善の御使命を帶びさせられ遙なる八重の潮路を押し分けて今日午前横濱に御入港遊ばさるゝことになつた。東伏見宮殿下を首め珍田接伴委員長以下各接伴員の御送迎を受けさせられ九時五十四分横濱岸壁裏よりお召列車に御搭乘十時四十五分東京驛御著殿下には我大勲位菊花頸飾章を御佩用あらせられ軍樂隊の英國々歌吹奏裡に東伏見宮御先導にて御降車お出迎ひ遊ばさるゝ攝政宮殿下と一年振の温かき握手をお交し遊ばさるゝのである

大島沖を御通過 横濱到著を待詫び給ひ 日本に關する書籍を御研究

(小野田電報) 十日朝モンスーンの範圍を脱したるも猶細雨歇まず天候陰鬱なりしもレナウン號は十九節にて航行し何等航程に影響を受くる事なく十日朝艦上にて祈禱式を行はれ殿下は御機嫌麗しく横濱御著の日を待詫給ふ傍ら毎日數時間牧野宮相より獻呈せる日本に關する書籍を耽讀御研究遊ばされつゝある午前十時大島沖を通過しつゝある。

近く臺灣海峽に入る 單縱列の儀英艦を嚮導し 壯觀言語に絶す

【奉迎艦隊無線電信九日午後七時著】我三艦隊は香港出港以來單縱列の儀英艦の嚮導をなして日本に向け航行しつゝある速力十九節、艦隊が斯の如く十九節の速力を以て平時九日餘の航海をなすは我日本海軍創始以來初めての事にて壯觀言語に絶す午後七時近く臺灣海峽へ入る殿下は御機嫌益々麗しくあらせらる

大洋上の一大偉觀 福州沖で佛國軍艦 禮砲を放ち木曾之に答禮す

【奉迎艦隊無線電信九日午後八時五十分著】九日午後六時福州沖にて佛國軍艦先づ禮砲を放つ我が旗艦木曾之に答へ次いで佛國軍艦はレナウン號に對し禮砲を放つダーバン號之に答へ海霧の洋上に一大偉觀を呈した

お召艦の行動豫定

【東京發電】英國軍艦レナウン及ダーバンの行動豫定左の如し

四月十二日横濱港著 同二十六日横濱港發 同二十七日午後大阪著 同三十日大阪發 同日神戸著 五月四日午前九時神戸發 同五日宮島著 同七日宮島發 同日呉著 同八日呉發 同九日鹿兒島著 同日午後鹿兒島發

皇后陛下赤阪離宮御檢分

【東京電報】皇后陛下には十日正午女官長を從へ赤坂離宮に行啓英國皇太子殿下御使用の各室並に離宮內を親しく御巡覽あらせられた

京釜間長距離走行 無事終了す

兩地官民歡迎裡に到着

本社主催京釜間長距離走行は全鮮斯界の熱狂的歡迎を受け毎日の本紙の報導は運動狂の手に汗を握らせたが既報の通り南行選手玄才堯君は十日午後一時二十分釜山に北行牛島選手は同午後五時六分廿四秒五分の四に本社前に到著した兩選手の出發は五日午前八時であつたから兩選手の京釜間二百八十哩の走行記錄は左の通りである

兩選手京釜間走行記錄

玄才堯君（五日五時間二十分）

牛島隆俊君（五日九時間六分廿四秒）

この時差三時間四十六分二十四秒であるが既報の如く今回の走行は北行に坂路が多く南行は北行に比して走行に利が多い今回の試みは朝鮮體育の興振を祈念する止み難き本社の試みで競走ではない北行した牛島選手がこの僅な時差で所定の走行を完了したのは全く同選手の大きな榮譽であらねばならぬ

沿道官民諸氏へ謹謝

本社主催京釜間二百八十哩走行に就ては沿道各地官民諸氏の御熱心なる御歡迎を蒙り又種々御配慮を煩はしまして有難く御禮申上げます

南行選手 玄才堯
北行選手 牛島隆俊
主催 京城日報社

歡聲を浴びて 玄選手釜山に到着す 餘裕綽々として觀衆に 微笑を酬いつゝ旅館に入る

既報の如く玄選手は十日午後正一時二十分沿道の官民學生靑年團員等の息もつかず續く歡迎を一身に集めつゝ途中釜山鎭最後の踏切附近にて釜山支局出迎への自動車に會し萬歲聲裡に長途の疲勞を押へ切れぬ喜悅の笑を以て酬いながら尙も力强き疾走を續けつゝ之より先釜山水陸兩署警察署長代理として荒木、中尾各警部補東萊警察署長藤業學校長釜山驛助役諸氏を始め自動車にて先驅り返せる龜井支局長支局員一同はもとより支局前より驛前廣場にかけ蝟集し選手の來著を今か今かと待ち詫びつゝある黒山の如き多數の內鮮人の海嘯搖がんばかりの萬歲歡呼聲裡に遂に京釜二百八十餘哩を見事に踏破し了り意氣軒昂餘裕綽々として門前京日旗を翻した支局前終點に入り玄選手は息もつかず龜井支局長青山署長等と交々喜びに滿ちた握手を交した斯て記念の撮影を爲し再び破れんばかりの萬歲は三唱せられた次で玄君は元氣頗る旺盛ユニホーム本社銘入りの赤襷姿凛々しく群衆より起る喝采とあらん限りの讃辭を浴びつゝ意氣揚々支局員の案內にて榮町荒井旅館に投じたるが毫も疲勞の色なく更に二三日の行程に耐へ得る面貌にてしかも赤銅色にやけたる双頰に笑を湛へながら感慨深げなる態にて語る

『普通程度のマラソン競走は四五年以前から經驗がありますが此度程の長距離に出發した事は始めてゞす、さて決行して見ますと途中の心苦困難以上に頗る愉快を感じます第一日四十余哩第二日六十哩第三日五十餘哩第四日同樣第五日四十七哩六日の最終が三十一哩と云ふ風になつています、流石に第一日目が一番身にこたえて骨でした次に困難と不安を感じたのはトンネルを通る時と修繕中の線路を通過する時です京城からは國道によりましたが全義から道路が思はしくないのでずつと鐵路を採る事にしましたが大邱までの模樣は紙上に發表された通りです金泉で牛島選手と別れて若木邊にかゝると鮮人の一青年が私の行を壯として倭舘驛に至る五、六哩の間を共に走らせてくれと申しますので一緒に駆けました。次で龜尾と云ふ小驛ですが其所の驛員の方や巡査の方が內鮮人の青年學生と共に迎へて下さつた時は思はず嬉し涙がこぼれました、丁度……から私の異樣な扮裝と黒焦のした風に惑き耕作中の鮮人農夫が『アレは脫獄囚人に違ひない』との下馬評を耳にしまして思はず失笑を禁じ得ませんでした大邱一泊支局の御世話になり淸道のアノ長いトンネルを助役の御世話で圖指カンテラ持參で番人から案內を受けたこと及三浪津で森田旅舘主及和田驛長から厚迎を受けたことは寔に感謝に堪へません』云々

第三回 水原觀櫻大會

（廿三日日曜日開催詳細追て發表）

雲集せる出迎人の人波を掻分けながら 牛島選手本社に到着す 觀衆等しく熱狂して鳴も止まず

牛島選手が金泉で玄選手と出會した時は一種の決定を與へられた樣なものであつたが十日午前十時三十分愈水原通過の報が有つたので或は牛島選手先著をさへ豫想される事となつた。斯くて二時十分安養通過の報が來たので待ち構えた各團體の應援隊が自動車數臺は本社小山總務及び社員を乘せた本社旗數旒を飾つた車を先導に永登浦より始興に出迎へた牛島選手は一睡もせぬ體を聊も無い樣に倍々縮めて足輕く皮膚を晒し乍ら走り續けて來る四時六分には永登浦通過、同二十五分に早くも漢江人道橋附近にその勇姿を現はし雲集せる出迎への人々に歡聲を浴びせられ乍ら、牛島君は府內に入ると共にその足を速めて行つた永登浦通過、南大門驛前通過、南大門通過と本社用意の煙火は次から次と打ち揚げられて行き、其度に本社前廣場に集合した出迎への人々の中にどよめきが起つた。西村教頭の率ゆる龍山中學の六百名、須田教諭引率の師範校百二十名、田代校長引率の善隣商業四百五十名を始め、日の出、櫻井、東大門、西大門の各小學校の四百餘名其他數千の觀衆が待つ內に五時二三分頃遂に其勇姿を南大門內に現はし太平通りを本社に向つて疾走して來た。觀衆が起る、本社の窓が人で眞黑に成る、自動車隊の爆音が喧しい程である。斯くて牛島選手が本社前の白線にその胸を着けた時が五時六分廿四秒五分四、嗚呼遂に彼は壯途を終つた。身體には何等の異狀無く彼は途中居眠りを續けて來たと笑語して居た位であつた。牛島選手は各知友に言葉を交し乍ら、階段を攀りで昇つて本社のバルコンに出で、廣場の群衆に向つて『諸君の御歡迎を感謝致します』と簡單に挨拶するや、群衆は期せずして選手の萬歲を呼び、牛島君の陽焦けのした顔が、たまらぬ樣に綻びた。

大戰序幕の一場面

今日横濱に御入港あらせらるゝ 英皇太子の逸話

世界の雲行は慌たゞしく險惡になつて行つた。

一九一四年の八月四日待てども待てども獨逸の回答は來らず、最後通牒の期限が切れた其瞬間、大英帝國はその全國民と全領土と全資源とを擧げて世界共通の敵なる獨逸と戰ひを交へる事となつたのである。

此記念すべき八月四日を境として大英國は打つて一丸となつて緊張し切つた狀態になつた。教授も學生も學窓を後に續々入營する、貴族の子弟も平民の子も皆爭つて戰務に就く、平和的産業の工場は一朝にして彈藥や軍需品の工場になる。飛行機を造る、潛水艇を設計する。婦人は婦人で夫を送つた足で軍需品工場の門を潛り、いたいけな少女等も始めて軍事の物凄く回轉する工場に通ふ樣になつた、戰爭の始まつた其の日から呑氣な英國人はスッカリ別人の樣になつて了つた。

『私が射たれたつて構ふもんですか』背のスラッとした、如何にも男らしい、それでも何處となくまだ初々しい所のある一青年將校は、飾まで重厚謹嚴な六ケしい顔をしたキッチナー元帥の前に立つて斯う口を切つた。『是非戰爭にやつて下さい。四人も男の兄弟があるんですから…』正しく決死の出征志願である。物に動ぜぬキッチナー元帥も之には些か閉口した。暫らく語り切つた笑を浮べて居たが、やがて屹となつて、『若し殿下が彈丸に當る事が確ならば强てお止め申す迄もありますまい。私が殿下の出征を許可する事の出來ない理由は、敵の捕虜になどなられてはと云ふ心配があるからです』と言切つた。流石血氣の青年將校も此の尤も至極な名將の一言には返す言葉もなくその儘スゴ〳〵と陸の方へ足を廻らした。

時は一九一四年九月の半、英佛聯合軍を隔てた佛蘭西の野には遮りに遮つた獨逸の大軍が潮の如く押し寄せ、世界大戰の火蓋切られてより僅四旬の後の出來事であつた。此興味ある一齣の主人公こそ櫻花咲き匂ふ陽春四月半、初めて我國の土を踏まるゝ英國皇太子殿下その人であつた。

倫敦ダウニング街の首相官邸は深夜になつても灯は明々と點けられて居た。妙に壓迫された緊張の底の静寂さが、シンと膝に滲み入る樣な晩であつた。此時、隨一の手腕家と稱へられる外務大臣のグレーが大きい鞄を抱へて入つて來る。其夜は記念すべき一九一四年八月四日であつた。今夜の十二時が獨逸に對する最後通牒の回答期限なので首相の奧の一室で重要閣議を開かうとするのである。間もなくクリューが顔を見せる、續いて二三の閣僚がやつて來た。息づまる樣な空氣に壓へられて誰一人話を切り出すものもない。時の藏相ロイド、ヂョーヂが入つて來る、首相アスキスも入つて來る。

一座寂として聲なく、暴風雨の前の静寂の中を一人時計の刻みのみ遠慮なく氣忙しく聽いて行つた。チーン、チーン……長く餘韻を延いて壁の大時計が十二鳴つた。獨逸の回答は遂に來なかつた。閣僚は一齊に何物かに聊く眼と眼を無言の裡に見交した。戰爭が始まつたのである。太陽の沒する時なき大英帝國はその全土を擧げて此の瞬間から正義の敵獨逸と戰爭の渦中に見える事となつたのである。

その時殿下は未だ牛津大學の學生として御勉學中であつた。夏季の休みで御歸省中だつたので九月になれば再び御歸校の豫定であつたが、世界の大勢は一瞬間に急轉直下して了つた。茲に殿下も多くのクラスメートと共に學業を打切り陛下の近衞步兵聯隊の少尉に御任命あり、十一日にはその第一大隊に御入營になつた。そして其翌日早朝八時から殿下は教練を始めたのであつた。

戰場に出た殿下はカーキー色の普通の軍服の上に厚い軍隊外套を着、鋼鐵の軍帽を阿彌陀に冠り、瓦斯除けのマスクを首に吊し、全く他の將校と異なる武裝で軍旅の中に四年の月日を過ごした殿下が此の長い間の戰場生活に、親しく接した幾百千の兵卒は『我等のプリンス』と云ふ非常な誇りと親しみを感じて居た。

殿下は戰線で一つの道標を有つて居た。それは危ながつてお止めする周圍の人達の目を掠めて一寸自轉車で前線の敵塹壕を兵に打たれる所を平氣で歩いて居られるのを見た人はみんな驚いた。彈丸の雨下する所を平氣で歩いて居られるのを見た人はみんな驚いた。

最初殿下は兵役に赴くべく自ら志願しては殿下が傷を受けられる心配から……つた。殿下は兵士等は故郷への手紙にはいつも殿下の勇武なる物語を認めた。砲彈の爲に鱗に傷かに立つたソンムやイープルなどに休暇で引つて居られる時は殿下附の一武官の勧誘で佛國の兵士等はよく殿下の自動車に乘せて貰つたりしたので殿下の鐵道は佛軍の中にも非常な勢ひで擴まつて居た。

その後殿下は埃及、スエズに轉戰しナイル河上流を奥深く……

沙漠の奥地にあるハルツームにも出掛けられた。エニスの近傍の伊太利軍大本營にも御立寄になつた。殿下が飛行機に乘り機關銃で空中から墺軍の塹壕を掃射したのは此の時であつた。

此の未曾有の大戰は多くの青年にとつて偉大な試金石であるが夫と同樣に殿下の人格に一つて求め難い試金石であつた。殿下はまだ若くて戰場に赴き、砲煙彈雨の裡に成人された。死の恐怖の中に、生死の苦しみの中に、死線を越えたプリンス、オブ、ウェールスは果して何を獲得されたであらう。

一九一九年の五月倫敦に凱旋、市廳ギルドホールに於て大歡迎會の催された時、殿下自身で述べられた言葉は何よりも雄辯に其の效果を物語るであらう。

『私が此大戰で演じた役割は大したものではなかつたかも知れぬ。然し私が長く海外で軍務に服した事は決して道樂とは思はない。私は此西年の間士卒の間に伍して居た。私は此四年の間自分の人間性を見て來た。私が將來の重大な責任を思ふ時に、此戰爭の經驗は必ず私を正しく導いて呉れるだらうと信ずる。』

時　今十二日より（向ふ三日間）
場所　本社來青閣

光筆版畫展覽會

會費不要（參觀を歡迎す）
主催　京城日報社

天華來らん 來る十五日 中央舘上演

奇術魔術界の權威として有名だつた松旭齋天華は昨夏豪華興行の歸途客死したことは讀者の耳新しいことだがその頃から天華の後繼者として噂されてゐた足立鶴子が二代目を襲名して更に二三の新人を加入させて一座を組織し本月始めから滿鮮巡業の途に就き來る十四日夜入城し十五日から永樂町中央館に上演する事に決定した技藝も前代よりは進歩し卑俗な術を捨化學を應用したオペラを加へ音樂部も整調してゐる初日演しものは歐劇ユーゴー原作噫無情の一節『ジャンバルヂャン』二幕の『カルタ取らうか女を買はうか』『アラビヤ風俗大魔術』などは獨得の出し物である同舘では創業一週年記念に相當するので記念興行の爲め招聘したので入城當日は賑々しく歡迎する由

飛行機も參加して 春季諸兵聯合演習 十二日拂曉から黒江大佐 統監の下に南北兩軍相競ふ

既報の通り愈今十二日拂曉から目覺しい諸兵聯合演習が開始される、なにしても飛行機が參加しての戰鬪演習は朝鮮に於て初めての試みであるから參加部隊も觀戰すべき內鮮民等何れも新しき奇襲の觀あるべく今にして勇躍日前に展開される心地がする

十二日統監黒江大佐、監部員益田中佐、小見山少佐、南軍指揮官□□中佐、審判官保田中佐以下六名▲北軍指揮官安田中佐、野澤中佐以下五名で大庭軍司令官、安滿參謀長、奧田第四十旅團長、西田大佐其他各部隊長等の臨場觀戰の下に先づ南軍は拂曉五時龍山の兵營を出發し鷺梁津、永登浦、汝矣島西方高地一帶に向つて進軍遭遇戰となるのである、午前八時頃には砲火を交ゆるに至るであらう、北軍は三臺の飛行機を以て南軍の行動を偵察し且爆彈を投下して敵兵力に多大損害を與へると同時に汝矣島北方高地方向より全軍進出し一氣に邀擊せんとする策戰であるらしいから午前十一時頃には空中に活躍する飛行機と地上の砲擊突進、亂射亂戰、血湧き肉飛ぶの凄じき戰鬪が演出されるであらう、十三日統監志賀大佐、監部員前日同樣▲南軍指揮官保田中佐▲北軍指揮官安田中佐審判官前日同樣、兵力亦同じ當日は專ら空中と地上の協同動作の戰鬪であるべく上と下の通信連絡を全ふす演習項目一、飛行機と地上軍連絡、通信筒落下又は標示幕の信號、一、協同戰鬪及空中偵察並連繫陣地攻擊の飛行機協同動作 飛行隊陣地は汝矣島の昨年競馬場跡であるが今回の設備に依り將來永久的の完成を告げたので此際改めて『汝矣島飛行場』と名づけ將來航空大隊の擴張設立に便することとなつた

オペラ協會 二派に分る

創立以來可成な期待を以て迎へられた鮮オペラ協會は、其後牛島文學士側と山本氏側との折合惡く、兎角の風評が立つに至つたが、今度黄金館で六日間の興行は相當の成功を收めたに係はらず遂に去る九日午前俳優大部分より手切りを申出でられ散會の羽目を見る結果になつた、處が山本側に殘つて居る、曾て首となつた山田を始め、樂手の背山、俳優佐藤光、守山、中井等の中には新劇團の組織計畫もあり又一方山田舞踊部孤峰を始め田中、南、高木、歌劇り子、松山浪子、竹內マリ子等は脫退して組織にも着々たる計畫を持つとかにて兩派の爭鬪仲々激甚を極め、形勢險惡と認められた事も度々であつたが、脫退組の自重より事無きを得てゐる仕末であるが、本町署でも相當注意されて居る模樣である

春の銘仙
如何にも春らしい氣分の漂ふ新柄澤山が參りました。
京城本町 ちょぢや

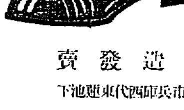
七不思議が有つたらスグ 只アゲル
ロクマク
肺病獨診斷實驗ウニコール療法
惡性感冒は急性に惡化すると肺炎になりますが又此感冒が長引くとコジレて寒氣がしたり熱が出たりして臨時か一定せず毎日夕方になるけど氣分わるくセキが出たり胸痛んだり底頭痛する方はありませんか凡て肺病ろくまくに罹る時は七ふしぎの徵候があるから自分にわかります又既に肺病のある人がその上へ感冒をひいて手後れになると大變になりますそこで此獨り診斷法をくわしく述べ全治實驗療法と共に全部をタダアゲル
◇七ふしぎ獨り診斷法は肺病ろくまくに罹り何うも身體の工合がわるい……

▲全治實驗療法は肺病ろくまく患者最後の手段に……
希望者は東京直接御來車のこと……東京市日本橋區吳服町二……

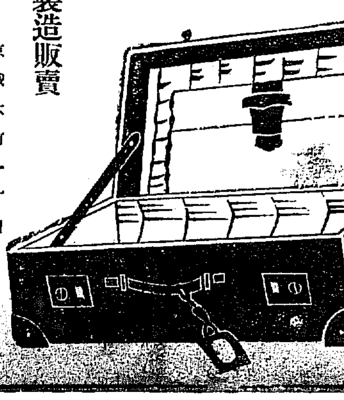
金牌受領

本舗 三宅堂

株式名義書換停止公告
本月二十五日ヨリ第十四回定時株主總會終了ノ日マデ株式ノ名義書換ヲ停止ス
大正十一年四月
東洋拓殖株式會社

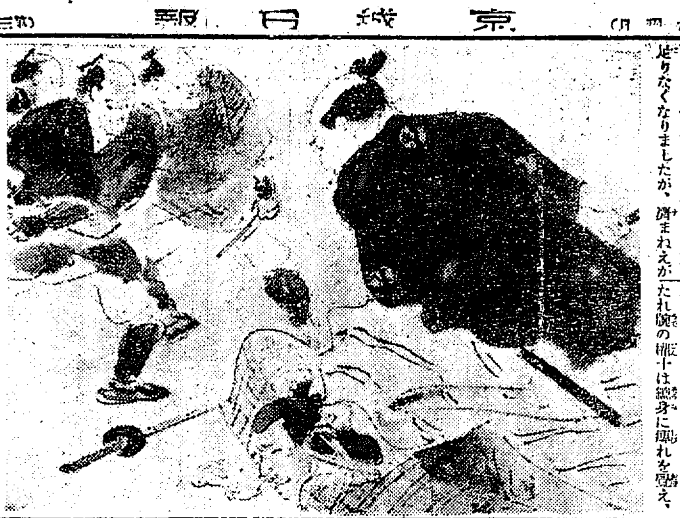
强くて体裁よき
ゴム靴

製造發賣
神戸市兵庫西代東池下
牧商店工業部神戸支店
振替大阪六二二七五番

内科一般
午後往診
龍山錦町
長谷川内科醫院
松村病院跡 電話五〇四番
醫學士 長谷川與一郎

鞄ハ高木

鞄製造販賣
京城本町一丁目
高木鞄店
電話一三四 二五四番

講談　第二七三席　小金井芦洲講演

扨大賊腕の權十の所在が知れたから一同は大喜び　幸『手前は之から三十三間堂へ案内をするのも御苦労だ』之から服部と從三人が鶴吉の案内で深川の三十三間堂を差して乘込んで來る、後から鶴吉も續いて來る、見物は○『行つて見ろ』と面白半分後から來る　伊『コレ〳〵手前達が來ちやア不可ねえ、向ふの奴を逃がして終ふと仕樣がねえ』尾て來る者に叱言を云ひ乍ら、三十三間堂の裏手へ來た　幸『何處だ』鶴『此處です』伊兵衛は十手を握つて門口の小料屋へ身體を寄せて待つてゐる、鶴『親分今日は』腕の權十は手酌で酒を飲んでゐたが　權『どうした鶴、愚圖〳〵してやアがつて、此方へ上がれ』鶴『へエ有難うございます、エヽ何でございます、昨夜は一杯機嫌でブラ〳〵吉原へ素見に行つて金利屋へ引掛り、勘定が足りなくなりましたが、濟まねえが少しばかり貸てお與んなさい』權『馬鹿を吐け、野郎ぢやアねえか、そんな事を利屋へ引掛つたら使を遣せば宜いに乃公が踏み出して行つて、どうにでも形を付けるもの、飛出して來た以上は仕方がねえ、駕を曳いて來たのか』鶴『エヽ駕を引いて來ました』權『さうか、此方へ呼び込め、乃公が談じてやる』鶴『親分濟まねえが二分許りてお與んなさい』權『入れつてえことよ、何だ此の野郎、手前は誰だ、何方から來やがつたな、怪しいぞ』向ふが御覽だから悟つた樣子だに依つて伊兵衛鏡藏が　伊『御退け……腕の權十御用だ』と十手を振つて飛び込んで來る、エヽと前にあつたお膳を取つて鏡藏を狙つて投げ附ける、鏡藏の上に上つてゐた皿小鉢徳利はガラ〳〵ッと八方へ散る、御用ッと踏み込んで來る奴を拳を固めて鏡藏の胸を突く、ヨロ〳〵ッと蹌踉て鏡藏は下へ流しへバッタリ落ちる、反古張の二枚折の屏風の後にあつた鍼の胴金入りの長脇差を引拔きざまに飛び出さうといふ途端に伊兵衛『御用ッ』と十手を上げて打つて掛る、夫を引外して一目散に飛び出すから服部十手を振上げ　幸『腕の權十御用ッ』と打つて掛ると、何をしやアがると身を向から二ツになれと切込む有樣に服部は長脇差を左に飛ぶ隙を狙つて權十は長脇差を引拔一文字に逃げやうとした、其正面へ十三郎十『汝れ曲者動くな』と大手を擴げて仁王立ち　權『何を吐す』と權十は腕に覺えの一刀流、エイとばかりに切附ける、心得へたりと十三郎、ヒラリと右へ體を躱る、空を切つて流れる手頸をエイと手刀を以て強かに打つ、大力の十三郎に打たれ腕の權十は總身に痺れを覺え、思はず眞鍮ホロリと取落しました、權十殘念なりと組附いて來ると、細まして擬いて權十の手頸へ手が掛つたかと思ふと、エイッと一聲叫んで投げたるがてんで權十如き者は相手にならない、筋斗打つてドーと投げ附けられ起上らうとする所を蹴いて居る朴齒の下駄で背筋をウーンと踏まへ十『神妙にしろ』聞く耳も狭ねる事も出來ない、十『ソレ伊兵衛、鏡藏縛れ〳〵』權十を高手小手に縛る　幸『先生何うも有難うございます』十『服部氏、失禮だが貴公腕が上がつたな、此奴が切込んだ切先、非常に鋭かせるものでない、餘程腕が上がつて結構だ』幸『どうも先生恐れ入りました』權十は鶴口の有樣を見て恐ろしい强い何てえ奴だと思つて居る、大勢見て居る見物が『どうたい見事な强いなア、彼の武士は、エイッと切込んで來のを、ヒラリ捻つて手頸をストンと殴つた、殴られて刀を落す、組んで來る奴をヤッと云ひながら蹴み離した、あんな勘權に人が投げられたら面白いだらうな、エイッと折うなつた時に振り捉めえて、……』▲『ヤイ此の野郎人の手を捉めえて何をする、痛えや』金『コレ〳〵喧嘩をするな』十『此處でお別れ申す』權は捕れる時にも十『コレ鶴吉奥へ幸捕して賃人間になれ』鶴『有難うございます』此の鶴吉は後に伊兵衛の子分が可愛がつて遂々堅氣になつて身を全う致しました、十三郎は權十を召捕つて服部幸太郎に渡し自分は中橋植町へ歸る。



流寒風熱ニ一番ヨク キク複方ピラミドン
市内賣藥店ニアリ
京城山元町二ノ八八
本舖　林藥房

京城明治町二丁目（浪花館筋向側）
皮膚、泌尿器、花柳病專門
京城皮膚科醫院
院長　一番ヶ瀬慶次郎

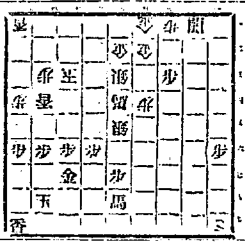
京城明治町一丁目五九番地
犬馬牛豚　小川家畜醫院
電話本局三三五番

將棋新手合（六）

於東京市日本橋區濱町　三四　溝呂木將棋所

飛落（二段）島田與平『福岡』　下田武雄『東京』

『圖は前號指了迄の局面』▲持駒　下田氏銀桂四歩五



飛落評　▽△六四銀(一)▲五六桂(ト)△六二玉▲六四桂△同馬▲七五銀△四六馬▲四七歩△四五馬▲五六銀△五四馬▲四六桂△五三馬▲六五桂△六三馬▲五五桂△八一馬▲四三桂ナル△同金▲三二歩ナル（以下次號）

溝呂木七段評

△(一)六四銀は無意味なり更に角玉を六二と引き安全地帶へ移す方よろし

▲(ト)五六桂打ち以下寸隙も與へず攻勢に出たるは美事なり

四月十二日（舊曆三月十七日）

▲水曜日▲辛亥▲六白▲暗劍戌亥▲先勝▲井宿▲危

▼六白▲變化多き日 進み過ぎても退き過ぎをも後悔する日 憎みを要す

▼七赤▲平穩かな日 怠らずば八分の利益あり 開店旅行求職結婚其他吉

▼八白▲利得と入費とを併せ得べく女子は思はぬ出世の端緒にありつく

▼九紫▲逆轉の日 活氣に乘じて妄進すれば大なる失敗あり 新事は見合せ

▼一白▲吉事續出するの日 他人の世話事を除く外は凡て何事にも大吉

▼二黑▲急がなくとも成功すべき日 賣買取引一切上首尾 但し散財を誡む

▼三碧▲諸事徒勞に歸し易く無茶苦茶なる事ある日 親しき計畫は控目が吉

▼四綠▲周圍何彼と騒々しく利に疎き日 寸時も心安らかならず盗難注意

▼五黄▲瑞兆常に漲り諸事大發展の日 妻子又は養女を定むるにも上々吉

物理療法に就て お困りの方へ答ふ

本社代理部で施術して居る物理療法に就て、此樣な病氣は癒るかとか何日で全治するかとか御照會が多數有つて讀者欄に載せ切れませんから左に大體の適應症を記して御返事に代へます尤も何回で治するか等の事は診斷の上でなければお答へできかねます　切手封入『京城日報社代理部長理療部』宛問合せあれば秘密にお答へ致します

▲X線療法…るいれき、癩腫、わきが、横ね、肉腫、關節炎、骨膜炎、肋膜炎、腹膜炎、神經痛、水虫、ニキビ、頑固な皮膚病

▲KS式ヂアテルミー、ファラヂザチオン其他の療法　神經痛、リウマチ、脚氣、腦神經衰弱、生殖器神經衰弱、肩凝、夜尿小便、淋病睾丸炎、關節炎、膀胱加答兒、子宮及附屬器諸病、其他慢性内臟諸病、發育增進

▲冷灼及エッフルビウム療法等　いぼ、あざ、ほくろ、そばかす等の除去、禿頭病の毛生、頑固な皮膚病等

りん病
如何なる慢性もフシギに根治する無類の妙藥あり三錢切手送れ秘密療法數伊全快者頗多
名古屋市中區流川町　小栗作造

內科　小兒科
京城永樂町一丁目（商品陳列館前）
村上病院
院長　醫學士　村上龍藏

花見

一日の樂しい御散策が濟んだら　お衣裳の御手入に藤澤樟腦を

品質純良　芳香爽快
奏効確實　使用輕便
包裝親切　永保經濟

□種類大形、中形、小形、薬石形
□各地信用ある藥店小間物店にあり
□類似品多し商標御注意

登錄商標　藤澤樟腦

發賣元　藤澤友吉商店

化粧品は……文化生活上の必需品也

◎化粧品の眞使命

化粧品は必需品であります野蠻國は別として文明國では日常の必需品であります化粧品の使命は爽快と健康と美と禮節とを保持助長するにあります故に製造する人も使用する人もお洒落や贅澤品と同視してはならぬ化粧品は文化生活上の必需品であります

◎哲人カント曰く

「人は肉體を美しくしてそれで靈魂を美しくすることが出來る」と

◎文化生活と化粧品

化粧品は健康の保持…美感の滿足…精神美の助長…衣食住の改善進歩と相關的使命を有する文化生活上の必需品であります

中山太陽堂は東洋第一の文化的化粧品製造工場として最も完備せる大工場なり

お化粧の順序　カテイ石鹸　クラブ洗粉　クラブクリーム　クラブ白粉　クラブ頬紅　クラブ粉白粉　美人

眞の化粧美に目醒めた歡び

此の徹底した化粧美を與ふる白粉よ

クラブ白粉

お化粧の仕方

先づ顔のアレぬカテイ石鹸と生地の美を増すクラブ洗粉とで御洗面の後、一番よくきくアレ止兼用のお化粧下クラブ美身クリームを顔から襟へかけ塗り、蒸タオルで輕く拭取り、現代式白粉中の女王と稱讃されて居るクラブ白粉を掌に取て指先でよく煉て付け（襟は顔より少し濃く）、牡丹刷毛で白粉を延ばし、水刷毛で均し、濡タオルで押へて白粉を落付かせ、お顔をホンノリ櫻色にするクラブ頬紅を目の下から頬へかけて薄く刷付け、更にクラブ粉白粉をセーム革につけて顔に薄く打ち、襟はポットに粉白粉を含ませて刷いた上をセーム革で輕く打ちますと、高尚で美しい淑女式のお化粧が忽ち出來上ります。

優良な技術に依て作られた優良な白粉

資本金參千萬圓
年賦又は定期償還の方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱ひ申候
京城府南大門通二丁目
株式會社　朝鮮殖産銀行
頭取　有賀光豐
電話長六〇一四番・四〇九番　振替貯金口座京城四〇一三番

支店及派出所
京畿道　忠清北道　忠清南道　全羅北道　全羅南道　慶尚北道　慶尚南道　黄海道　平安南道　平安北道　江原道　咸鏡南道　咸鏡北道
開城、水原、清州、公州、全州、光州、大邱、晉州、海州、平壤、新義州、春川、咸興、羅南
其他各地
預金の利率は御有利なる上に確實にして定期預金は一ヶ年以上御預入れ金利は有利にして何時にても御拂戻し致します

宮内省御用達
千葉縣銚子港
銚子醬油株式會社釀造

ヒゲタ醬油

代理　京城明治町二丁目
山邑酒造株式會社京城支店
電話長八四九番・二四五四番　振替貯金口座京城七〇二番

日、英、米、佛、獨、英領印度、加奈陀、濠州
各國專賣特許
特許インキ製造販賣
粉末　水液　固形
日本特許インキ株式會社代理店
仁川仲町　合資會社　川崎商店

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三二　電話長二一〇二番

薫りの清き植物性

本香油の浸透性は毛素の衛生と發育を助け黒髪の不乾性は常に清新なるツヤを豊かに致します

金鶴香油

評判の紳士用、淑女用の煉香油
金鶴ポマード

都の花石鹸
本舗　野村外吉商店

朝鮮米の取引に就て（二）

米穀大會講演會に於て

朝鮮銀行副總裁嘉納德三郎氏講演

そこで此れ等の玄米なり精米なりが內地市場にどんな風に分布され居るかを大正八九年の實際に就て見ますると九州地方が二十萬石內外四國地方が二萬石以上本州西部が百五六十萬石乃至二百萬石

本州中部 が十三萬石乃至二十八九萬石本州北部北海道樺太を合せ三萬石以上（大正八年）となつて居りまして今では本州北部、北海道樺太の樣な從來朝鮮とは餘り取引關係の薄い地方にまで多少の移出を見るに至つたのでありますが主要なる仕向地は地理的關係に取引關係から本州西部、九州、本州中部及び四國地方と云ふ事になつて居りまして更に此等の地方の都市に就て見ますると門司博多が三四萬石果が六萬石下關が十萬石乃至十五萬石神戸が三四萬石東京が十四萬石といふことになつて居りますが之れが大阪になりますると

斷然頭角 を拔いて年々百二十萬石若くば百六十萬石を算する狀態であります之れが大阪市場の出入の標準になりまする如き大阪市場は朝鮮米の山を築きそれが直に大阪の朝鮮米に響き延いて內地各地方の米價を動かしてそれが又朝鮮に反して朝鮮の米價に及ぼして來るのであります斯る次第で大阪市場は朝鮮米に取り最も密接なる關係を有つてをりまして今日大阪市民の米穀消費額の七八割は朝鮮米に占められて居るといふことを聞いて居ります此の消費額の少くない且取引關係の密接な大阪方面に於きまする消費者側の朝鮮米に對する批評を聞いて見ますると朝鮮米は風味佳良であつて內地米と大差ないばかりでなく市價が割安であり其上登ふへする儘內地米を使用するより非常に經濟であるが併し其玄米は勿論白米に在つても

砂や石が 混じて居るのが大なる欠點で之を內地で石拔き精選するには費用が多くかゝつて採算上不利に終る夫れに朝鮮から移入するに十數日を要するから相場の變動の多い時抔などは其の取引上危險の虞が少くないと云ふのであります成る程此等の批難は朝鮮米に對して相當なる欠點とされて居りますので私共も大體に於て承認致されます誰しも認めて居りますのは標に小石や土砂の混入して居ると乾燥の充分でないこと赤米の多いことなどでありまするが第一砂石を拔くことに就きましては農民が初め調製の際に鍵を用ひることが一番肝要のことでありますけれども之が徹底されて居りませぬ之に對して總督府の石拔勵の御話になりました群山の朝日精米所備付けの石拔機の成績を伺ひますと夫は米一升の內

四五粒迄 に石拔が出來ないつて其價値は普通の玄米に比し石に付き一圓高である相でありますが此の程度より更に完全なる石拔機が發明されて此の上充分に石が拔けますれば朝鮮米は一石に付約二圓方高値になる見込で之が一般に普及致せば一年百五十萬石の移出に達する玄米から三百萬圓の增收があるといふ事であります

酒稅增減と專賣政策（下）

衆議院議員　山邑太三郎

第五　關東州の課稅

關東州は大正十一年度より酒精含有飲料稅に對して新に左の通り課稅す

淸酒一石に付十圓　麥酒同四圓

味淋燒酎ウヰスキー其他再製酒一度に付三十錢とし最低價格一石十二圓を下らず

此稅額に付いては各當業者の要として淸酒の麥酒に對する稅率が內地のそれに比して高しとの非難あり尙味淋に付ても內地は淸酒と同率を課しつゝあるに拘らず關東州に於て淸酒よりも尙高率を課するは同地が砂糖の無稅たる關係より砂糖代用に惡影響せらるゝものに對して販賣上多大の影響あるにあらずやと懸念するのあり當局者は之に答へて『淸酒でも朝鮮でも新に酒稅を課する土地は釀造酒と再製酒との間に階段の差を設いて居る關東州も亦此新例に從ひ味淋の再製酒として內地制例によらなかつたのである、其上麥酒は多く支那人に需要せらるゝも彼等の飲料としては安價なる支那酒もあること故新課稅に語り之を重くするは考慮すべきものと認めたので淸酒に對する優遇な考へから定めたのではない』と言つて居る、此等は各酒類の比較問題であるから余としては敢て其の當否を論ぜず一に當業者の判斷に俟つ外はないと思ふ只此の課稅は關東州に於て消費する酒類に限るので同地を通過するものは大體上無稅とし一且輸入して再び輸出するものには交付金（戻稅）の制を設くる事である。

粟の前途

投機的輸入は不可

昨今滿洲粟が毎日十四五車見當で朝鮮に輸入され從つて相場も逐日暴騰しつゝある

粟の將來に就ては先般非常に暴騰したる爲め輸入が激增して相場の暴落を來した結果朝鮮に於ても其打擊を受けて少からぬ負傷者を出した苦き經驗を顧みる必要があると共に粟の前途に就ては一般が餘程注意すべき問題である

大體朝鮮で粟の消費額が何の位であるかに付いて調査して見ると大正八年の如き凶作を除き鮮內產額は左の如く五百萬石乃至六百萬石である

大正六年五百十八萬石同七年五百六十六萬石同八年三百八十一萬石同九年六百四萬石同十年六百九萬石

次に滿洲粟輸入の狀況は如何と云ふに大體左の如くである

大正六年十二萬三千石同七年二十一萬二千石同八年九十一萬五千石同九年七十六萬五千石同十年八萬八千石

右は大體供給の方面から見たもので消費額に就ては粟の豐凶米價其他金融狀態の如何等の事情に依つて明白に數字に現はす事が出來ないが大體一箇年五百五十萬石內外の消費高と見る事が出來る而して本年度の輸入は何の位であるかと云ふに昨年十一月以後本年二月迄に約三萬石の輸入があり三月以後輸入の趨勢は專ら麥作の豐凶如何に依つて決せられる譯であるが今假りに五月末新大麥取引の開始さるゝ迄の需要量を想像して見ると昨今輸入の趨勢から考察して三千石位の輸入を要する見込である そこで粟の値段を米價と比較して見ると今日尙其半額以下に在るが從來の米價との關係は先づ五割乃至六割に相當し現在の市價から見て決して格高とは見られぬ從つて昨今の步調を以て進んだならば將來暴落的な狀態を呈するであらうが併し投機者が徒らに相場を吊り上げて大量の見込輸入を企てたならば或は其反動が意外に殃數はないかと思はれる（鈴木商店澤村支配人談）

官煙販賣擴張と本年度製造高

總督府專賣局に於ける官製煙草は各都會には充分行渡り普及したるも奧地方面には販賣機關の不備と國境方面に於ける密輸入等の爲め充分普及せられざりしに鑑み專賣局にては十一年度に於て大に販賣機關を擴張すると共に一面國境方面の密輸入取締を嚴にし以て官製煙草の普及を圖るべく今日迄の販賣官署二十六ケ所の外に派出所二十三ケ所出張所十五ケ所を設置し製品の供給に便ずると共に小賣元賣捌の特約を爲し國境方面に於ては現在官吏派出所八ケ所及稅關吏派出所七ケ所既設稅關吏派出所三十七ケ所合計五十二ケ所の派出所を設置して煙草の密輸入を防止し以て徹底的官製品の普及を圖る方針なりと而して大正十一年度に於ける製造高及販賣高は口付四萬九千七百四十五冊、兩切九萬四千六百四十三冊、刻三千二百三十五冊、計十四萬七千六百二十三冊販賣高は鮮內製品一千七百十一萬一千八百十圓、移入品四萬一千七百六十五圓輸入品二萬五十七圓計一千七百七十七萬三千六百三十二圓にして民製品多額の持越しありたるにも拘らず豫期の成績を擧げたるが十一年度の製造高豫定は口付十六億四千五百萬本、兩切二十五億五千六百萬本、刻二萬三千貫にして大正九年度迄の實蹟口付九億本、兩切三十一億本に比すれば喫煙者の嗜好が漸次兩切より口付に變遷しつゝあるものゝ如く兎に角本年度は國境方面の密輸入取締を嚴にすると共に前記販賣機關の擴張に依り官製煙草は一層普及さるゝに至るべしと

產鐵移轉と執務

本社事務は東京に移らん

產業鐵道は業務の都合上近く其本社を京城に移し中西技師長專ら執務を監督し伊藤取締役は差したる要務も無き限り東京に引揚げ撮高社務は自然東京に於て執ることゝなるべき模樣なり

鮮銀券週報

四月二日より同八日に至る朝鮮銀行券發行平均高は一億五百八十四萬二千六百二十五圓にして內制限外發行一千五百六十九萬六千八百九十七圓正貨準備發行平均高四千十四萬五千七百二十四圓保證準備發行平均高六千五百六十九萬六千八百九十七圓なり

朝鮮銀行券	（十日）
發行高	一〇四、二八五、七四七
正貨準備	四〇、二六四、七一九
限外發行	一四、〇二一、〇二七

日銀帳尻	（八日）
發行高	一、一二四、三四六
正貨準備	一、一二四、三四六
保證準備高	
貸出高	二〇〇、三八四

株式【十一日】

現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄引	九七、七五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	寄引	一六一、〇〇	…	一六一、〇〇	…
鮮銀	寄引	一〇三、九〇	…	一〇三、九〇	…
同新	寄引	二八、四〇	…	二八、九〇	…
殖銀	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	寄引	…	…	…	…
實銀	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
商銀	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	寄引	…	…	…	…
廣銀	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
韓銀	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
東拓	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
鮮土	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
朝紡	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
滿毛	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
京電	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
電興	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
朝郵	寄引	…	…	…	…
殖鐵	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
中鐵	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
滿鐵	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
東亞	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	寄引	…	…	…	…
京信	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	寄引	[illegible]	[illegible]	…	[illegible]

乙の部

銘柄		前場		後場	
安取	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
華信	寄引	[illegible]	…	…	…
大新	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
上取	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…
新東	寄引	[illegible]	…	[illegible]	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 後前	…	…	…	…
仁取 後前	…	…	…	…
大新 後前	[illegible]	…	…	…
滿毛 後前	…	…	…	…
朝紡 後前	[illegible]	…	…	…
亞新 後前	[illegible]	…	…	…
拓新 後前	…	…	…	…
安取 後前	[illegible]	[illegible]	…	…

出來高

甲部　千百枚　累計　三十萬二千四百七十枚

乙部　百五十枚　累計　十五萬六千五百二十枚

短期　五百十枚　累計　六十八萬千三百三十枚

新 期日步

京取 …　仁取 一、〇〇　大新 一、〇〇　滿毛 一、〇

朝紡 逆二〇　亞新 逆一〇　拓新 …　安取 二〇

東京現株

銘柄	十一日前場	十一日後場
鮮銀	一〇二、九〇	一〇三、〇〇
同新	二九、四〇	二九、五〇
東株	五六、三〇	五六、五〇
同新	一二六、〇〇	一二六、二〇
鐘紡	一七、五〇	一七、五〇
同新	二〇、〇〇	二〇、〇〇
臺銀	四九、九〇	五〇、〇〇
同新	一三、五〇	一三、七〇
東株	一二一、〇〇	一二〇、八〇
同新	一〇三、五〇	一〇三、八〇
辻取	七一、〇〇	七二、〇〇
絹毛	八、〇〇	八、〇〇
朝紡	二〇、五〇	二〇、三〇

大阪株式

銘柄	十一日前場寄付	十一日後場大引
大株	二二六、七〇	二二五、九〇
同新	九七、六〇	九六、四〇
郵船	一〇八、一〇	一〇八、九〇
同新	三八、三〇	…
商船	五〇、六〇	一五〇、〇〇
同新	一五、一〇	…
鐘紡	三〇三、七〇	三〇〇、八〇
同新	二八九、〇〇	二九二、四〇
東紡	一二三、九〇	一二三、〇〇

銘柄	十一日前場大引	十一日後場寄付
大株	二二六、五〇	二二五、五〇
同新	九七、三〇	九六、三〇
郵船	[illegible]	…
同新	…	…
商船	[illegible]	…
同新	…	…
鐘紡	[illegible]	三〇四、九〇
同新	[illegible]	二八八、八〇
東紡	…	…

大阪延取引

銘柄	寄付	大引
○十一日前場		
大新	九七、一〇	九七、〇〇
鐘新	二八四、五〇	二八五、七〇
天取	一一九、一〇	一一九、六〇
○十一日後場		
大新	九七、〇〇	九五、五〇
鐘新	二八五、七〇	二八五、二〇
天取	一一九、五〇	一一八、二〇

安東株式

○十一日前場	寄付	大引
安取 先	三三、五〇	三三、四〇
安取 當	三三、六〇	三三、六〇

前場は焦付

市場は依然商內らしき商內なく當所株たる京取の如きも二十錢乃至五六十錢の値幅に焦付いて動かず其他の諸株は殆んど交遡りを續けて只判を押したやうな値札を掛くるのみの閑散さである即ち京取今週七十九圓五十錢と寄り五十錢あつて七十錢と引け二十錢高來週九圓六十錢と寄り三十錢ありて八九十錢と小縮り同じく二十錢高京信は舊株五十錢安の八十錢高安取十錢安の二圓七十錢大新十錢安の九十六圓と孰れも各一枚乃至二枚の札が賣つたのみ

後場も閑散

後場も依然閑散にて僅に商內するものもなく京取今週九圓八十錢に寄り七十錢と引けて同事來週九圓八十錢と寄り跡八九十錢步み大引八十圓丁と打止め十錢高鮮銀新五十錢安京信二十錢安新株五十錢安大新寄らず安取二圓七十錢に寄り九十錢と引け二十錢高

愈々閑散

配當懸念

市場は益々閑散の度を增し京取の如きも三十錢より多くて五六十錢の小動きに過ぎ而も客といふ客は申合せた如く沈默を守つて見送り賀買は場立連の閑潰しに十枚宛の手遊びを試むるのみにて初めより儲けやうとする意志も無ければ又儲かりもせぬが只何か建てゝ置かねば淋しいと云ふ處から一二十枚宛建てゝ置くに過ぎないので殆んど無商內と同樣であるが斯くては今期の配當が思ひ遣らるゝ譯で今から期末まで四十日の營業日數ありとして日に四千枚平均出來ても十二萬に過ぎず今日迄の累計を加ふるも百五十萬に達せず假りに百十萬としても一株平均の手數料十五錢として十萬五千圓の收入に過ぎず之より前期同樣の經費を差引き更に新たに課せられた市場稅及び八百圓の盜難事件の損失を補填すれば一割の配當も至難といふ有樣で取引所株は如何に採算を度外するといふも結局落付く處は採算を基礎とするの外なくそれだけ京取の實質が低下するのは自然の數であり世の不景氣と共に金の光りが加はつて來て證券の現金化を馴致するべく延いて銀行其他金融業者の手より處分物が出ないとも限らず此分に打捨て置かば由々しき恐慌を來しはせぬかと憂慮されて居る

振興策如何

仲買組合の發奮を促す

市場が極度の閑散に陷り之れでは仲買人も愈々立行かぬと云ふ處から何とかせねばならぬと云ふ考へが閃いて來たやうだが未だ進で振興策を講じやうとする者少く何とかせねばならぬが今に何とかなるだらう位に止まつて團結的緊張を缺いて居ることは頗る遺憾と云はねばならぬが振興策には何が一番必要かと問へば衆口一致京取の短期復活に限ると云ふ然らば其の目的に向つて邁進しては如何と云へば釘本社長が頑固だから迚も實現は六ケしからうと逡巡する者が多く自己の職務に對して斯くの如く怯惰では到底何事も爲すことは出來ないであらう京取の短期復活が仲買人の死活にも關する重大問題であれば自衞上乃至其の目的を貫徹するに努めねばならず又短期復活が市場關係者乃至株主の希望であれば自然興論を喚起して同情之れに集まりはせぬか如何に釘本社長頑固なればとて株主の意向を無視して業務を執行することは出來ぬ宜しく團結して釘本社長を動かし而して社長の肯かざれば株主として社長の信任を問ふまでに進まねばならぬ釘本氏にしても短期復活が株主の爲め會社の爲め仲買の爲め信託會社の爲め一般客筋の爲め各方面に好結果を及ぼすものとすれば強いて反對する如きことはあるまじくそれをしも尙反對するとせばそれは復活其者を非とするにあらずして朝に撤廢して夕に復活するは世間に對する面目上不可とするものであつて何等根底ある反對論ではないものと見ねばならぬ會社の興亡は個人の面目には代へられぬではないか

株界片々

市場振興策に就いて井口委員長だけは流石に職柄多少頭を惱ましてゐるが其の女房役たる六本の井手氏は只禿げた頭を撫で上げる許りでシヤー〳〵たる委員長の意氣なる蛇を副委員長に就て房る組合員の意氣地無いことは格別だが又こんな奴か野次塗り返る間は組合の發達は覺束なからう▲井口君は委員長就任以來可成りの仕事を遣つて來て居り其の功勞も認められねばならぬのだが其割合に稱讃の聲が揚らぬのは女房役が惡い結果である▲井口君が事件毎に腹を忘れて各方面の折衝を重ね漸く圓滿に行かうとする處を白井の不人氣が片ッ端から打ち壞して行くと云ふ始末である▲昨年の紛擾には寧ろ氣の毒でゲート組織迄の井口君の苦心も白井の勘廻し事件で帳消しにされ今回の紛擾に於いて市場と共に仲買組合までも攻擊の的となつたのは一に白井の不人氣が動機となつて居る反感から興論の後援が乏しく從つて組合の決議に權威が無い▲恐るべきは人の人氣である

押目買戻り賣

取引所法改正手數料輕減を悲觀して叩かれたが一般の人氣は安心寄りと云ふよりは依然として値頃觀より買氣に下値を支へんとする傾向を離脫せざるは相場の立直る機運を祟せざらしむる勿論顯著なる惡材料に崩れたるにあらざる塲は一時的でも忽ち反撥を見るが當然と云ふも實は惡材料なきに崩るゝが如き相場は根底の薄弱なる證左とも云ひ得ると共に甚だ氣味惡き感じがする殊に米國の炭坑夫五十萬人の同盟罷工は愈々決行され倫敦に於ける勞働爭議又亦大であるのに內地に在つても蠶業地の不振は所々に休機あり或は盟休をも辭すべき形勢さへ存在するなど多くの場合に於いて財界の前途不良は一般の財界の傾向を察知し得るもので不景氣の襲來は今後に在りと觀察する向さへある程で相變らず不安の狀態にあるかと推知し得らる

氣味ぢ不良

各地に比し割高の關係上地方筋より弗々賣物を注かれつゝある事は既報の如くにして今朝も引續き夫より目立ちたる賣物現はれ其本尊に付ては不二商業ともいひ又た大邱方面の賣物とも噂されつゝあるが前場八十錢小口筋の引物を喚びたると主力筋一齊拔きの力なかりしは大阪氣配ボケを受けたる外は右の賣物に壓されて前場濟見送りの姿なりし爲めにして相場の綾より觀る時は玆下遊り模樣の裡にも場附は何處となく一崩れあるやを思はしめつゝあり

持合下岐れか

定期は阪地の手堅き商狀を受けて下遊りつゝあるも正米は其後買氣引立たる爲め三等格上物卅一圓二十錢並卅一圓見當を唱へて高ナグレの氣味を呈し眼先次第弱りの傾向あり一部豫想の如く米穀大會當の思惑外れとして今後一祟りあるや否やは疑問なるが昨今地方筋より弗々賣物を注ぎ來るは當市場の期正米が各地に比し割高を維持せると大會後の期待外れに嫌氣を催はしつゝあるを以つて玆持合ひ下岐れと觀る向多きものゝ如し

株式會社仁川米豆取引所仲買人
李孝健
電話長百四十五番　電略（リ）又ハ（ヤマリ）

米況【十一日】

仁川期米

前場氣迷ひ

昨後場取地の伸惱みに三十一圓七十錢歟に垂れ込み小口の手詰めに九錢と打止めしが引跡大阪氣配の小甘き移りに當出來ず中三十一圓先三十一圓七十五錢と何れも四五丁安寄付きたり

▲第二節　大阪寄氣配ボケの三十六圓五十五錢を入れて當中出來ず先七十九錢より八十二錢と縮り恐の賣物に八十錢と伸惱みしかは引際中限三十圓九十錢と恐の賣に不勢に引

▲第三節　當出來ず中三十圓九十錢先七十八錢あり五六錢を持合ひに引

▲第四節　當出來ず中九十錢より八錢と縮り先七十四錢より三錢と下遊ひしも押目は小口の引物多く四錢と手堅く棒合ひて引

▲第五節　當出來ず中三十一圓丁度先七十五錢より八錢と縮りて引

▲第六節　當中出來ず先七十六錢と阪地氣配の延著にて氣迷ひ裡に大引せり

後場居据り

▲第一節　當中出來ず大阪後寄延著なりしも前場引際の小高移りに先三十一圓八十六錢と九丁高に寄付たり

▲第二節　當中出來ず先八十六錢より七十九錢と押し八十二錢引公定八十二錢

▲第三節　當三十圓九十錢中同じく三十圓九十錢先一圓八十錢と各期一錢植切りに引

▲第四節　先八十一錢より四錢引公定八十二錢

▲第五節　先八十九錢より九十三錢と縮り九十錢引公定九十一錢

	○十一日前場	十一日後場
寄付	三一、七五	三一、八三
止値	三一、七七	三一、七九
高値	三一、八二	三一、九二
安値	三一、七三	三一、七八

	○前場公定値	▲後場公定値
一節	三一、七五	三一、八三
二節	三一、八〇	三一、八七
三節	三一、七六	三一、九〇
四節	三一、七四	三一、八〇
五節	三一、七七	[illegible]
六節	三一、七六	三一、七九

	當限	中限	先限
銀入値段	三一、〇〇	三一、〇六	三一、八〇
取組高	二萬千三百石	一萬五千九百石	一萬九千八百石

累計出來高　九萬七千七百八〇〇石

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
㊀今村覺次郎
電話長三八番　三六七番

仁川在米增加

當限渡米の入津によりて一時漸減を示したる仁川在米も其後移出の不振と產地出廻り薄によりて漸次增加を示し來れるが仁川穀物協會の調査に係る十日現在六銀行の在庫高は三等合格七萬餘石地擂玄米一萬二千餘石にして前週に比し八千五百〇八石を增加し其外籾は叺入二千三百九十八叺俵入一萬千百六十九俵に大豆は四斗入二萬ヵ千石五斗入千百六十九叺にして產地の出廻薄と內地注文等により三千五百四十石の減少を見るに至れり

○桑野仲買店
仁川府海岸町三丁目
電話長三九番

賣買差引　淺

賣方	買方
一六〇〇	[illegible]
四八〇	[illegible]
八〇〇	[illegible]
三〇〇	[illegible]
三〇〇	[illegible]
二〇〇	[illegible]
四〇〇	[illegible]
二〇〇	[illegible]
三〇〇	[illegible]

京城穀物

正米現物

高値待ちの手持筋も期米の保合ひに弗々嫌氣を催ほしたる模樣にて玆小口ながら賣物現はれ始めしが內地商談途切れの際にて精米筋は當用必需口の外進み人なく自然氣配は軟弱含みとなり今朝は三等合格三十一圓三十錢地擂ゝ玄二十九圓四十錢並二十八錢見當の持ち唱へなりしも事實一二十錢安模樣なり籾は改良種八錢五厘在來種七錢九厘唱へなるが此邊賣遊り模樣にて玆仁川精米筋より多少進人あるもの〻如く比較的手堅き商狀なり

延

定期持合ひと現物の弱含みに眼先成行き案じの形なるが安値には相當買氣潛在して下遊り今朝は五中三十一圓二十五錢五末一圓二十五六錢の持合ひに打止め眼先双方の機會待に閑散を呈せり

步み

五月中三一、一五　▲五月末限三一、二六　二五▲　出來高二一〇〇石

十日午後　五月中限三一、三五　▲五月末限三一、三〇　三七　三一　三〇　▲出來高一五〇〇石

大豆

寅物薄の爲へ多少內地筋の買入もあり底固き強硬なり旗山物は仁川着十六圓五六十錢買九十錢の呼聲にて殊に鐵原物は九州方面よりの注文ありて十六圓十錢見當買進まれつゝあるも此邊賣應ずる者なく東商談不進捗なり

米界餘聞

昨日押せば今日は戻すと云ふ風に一高一底も玆迄規則的に繰返されると何んだか物理學の法則のやうな氣がするが一日に十文や十五文動いた所で手數を差引けば朝日の煙草一とつにも足りないと日計連は大コボシの體である▲コボスと云へば四百數名と云ふ內地米穀商人が米穀大會に列席して其內只の一石のお土產米も買約した向がなかつたとは實際心細い話だ▲大阪の或商人は割が高過ぎると云ふ點から大邱の延べを五六千石賣つて臨國したとか少し仕事は予循して居るやうだが朝鮮の正米師が大會を祝した咎めが出ねばよいがと氣遣はれて居る▲强氣は亦鮮米の高くて齒爪の立たない事を知り安心して自地の正米を買進む事となり行く〳〵は鮮米に影響して來るのだと皮肉な觀察者もある▲何れにせよ國を出る時は多少の買氣は持つて居たらしいが各集散地に在米の多い事や割りが高い爲めに嫌氣が刺した事丈は確かで未だ急に直れぬと見るのが本當かも知れない

滿洲粟

昨今前約品の地方輸送弗々絕へざるも玆思想品商間への折拂にて新規商內面白からず從つて產地氣配の高騰に拘はらず玆許上揃みの體にて遊賄十圓五十錢昌圖上物十四圓平街九圓四五十錢ひ持合ひ見當にて產地との採算より二三十錢方不闘を叩きつゝあり

仁川 ㊝鳥居仲買店
電話長六二八番

仁川正米

定期は手堅き移りなるも正米は內地不買行きの爲め買氣引立たず三等合格三十一圓二十錢見當にて餘り買氣振はさる模樣なり

釜山正米

內地期米保合に當市場も賣買双方氣乘せず二十錢安の慶北改良三十二圓七十錢同神力三十一圓四十錢處にて三千叺の商內ありたり大豆は幾分安唱への十五圓六十錢處にて三百叺の商內ありたり（十一日）

群山正米

四月中限三十圓四十錢同末限三十圓七十五錢五月中限三十一圓〇三錢より三十圓九十五錢五月末限三十一圓二十五錢より二十錢（十一日）

仁川米豆取引所
カネガシラ
い仲買店
電話八五六番　電略（イ）（カナ）

東京期米

	○十一日前場 先限	十一日後場 先限
寄付	三七、三〇	三七、四六
二節	、二五	…
三節	、一六	…
四節	、三七	…
五節	、二二	…
六節	、四三	…

大阪期米

	○十一日前場	十一日後場
當寄	三四、六八	三四、七九
止め	三四、六八	…
中寄	三五、二九	三五、三六
止め	三五、四〇	…
先寄	三六、五五	三六、七一
二節	、六〇	、七二
三節	、五九	、七九
四節	、六〇	、七九
五節	、六〇	…
六節	、六五	…
七節	、六一	…
八節	、八一	…
九節	、七四	…
十節	、六六	…

兵庫期米

	○十一日前場	六日後場
寄付	三五、九一	…
止め	三五、〇六	…

各地期米

○十一日後場止め

東京	…	大阪	三六、五一
兵庫	三五、九一	下關	三六、二六
桑名	三五、三三	名古屋	三六、八五
熊本	三六、八八	金澤	三九、三〇

下關期米

	○十一日前場	七日後場
當限	…	…
中限	…	…
先	[illegible]	…

大阪三品

	○十一日前場寄付	前場大引
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

縮緬 兵兒帶 一本只一圓七拾錢

東京市日本橋區本石町一丁目縮緬兵兒帶問屋關谷商店にて本場縮緬兵兒帶の見本御分賣を始めたが其製品は同店專屬工場の精製品なれば縮緬は絞り模樣風に於て一點の申分なき保證品のみ也而も大巾八尺物一筋只の一圓七十錢大巾一丈物二圓五十錢特別製大巾八尺物二圓三十錢何れも送料共大巾一丈物三圓五十錢特製大巾一丈物破天荒の六圓五十錢本縮緬兵兒帶子供用絞り本縮緬兵兒帶一筋只の一圓と同一値段にて御用に應ずる大巾一丈物十圓五十錢一丈物十一圓五十錢くゝまる紋兵兒帶等は古來稀れの馬鹿値に投出すと云ふ元來信用基本なる關谷商店の標示價格は世間有觸れの廉價品とは性質を異にし品質の良好なることは何人も保證する處なれば此の際品切れぬ內今直に申込まるべし。（東京通信）

洗濯石鹼購買 九千百貫
詳細ハ四月四日朝鮮官報又ハ當部ニテ承知アレ
第十九師團經理部

講買入札
一、機械半紙白紙四拾萬枚外五拾壹點
右購買ス詳細ハ本月十二日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
大正十一年四月十二日
平安北道

○官費傳習生募集
遞信技術ニ從事スヘキ官費傳習生ヲ募集ス手當月二十圓以上ヲ給シ卒業後月收四十圓以上ヲ得ヘク順次昇給シ判任官ニ任用ス詳細ハ四月八日ノ官報又ハ最寄郵便局ニ就テ承知スヘシ
大正十一年四月
朝鮮遞信局

●見本御一報次第郵呈ス●
特許五二五一九
脫腸治療器
理想平ゴム製
心持よく全く治す
各地の藥店にあり
大キン王治ス

義手足
定價 大人用三十圓 小人用二十圓
心持よく全く治療せる事は諸大家の證明する處なり
高野義肢製作所
京城本町一丁目
振替京城四六〇

チウキ くすり
中風の藥
●ホルゲン新療法進呈
信用と責任ある陸軍御用
東京府下淀橋町 東京藥院

じんぞう病
如何なる難病も全治す
仁川 吉木醬油釀造場

平和博とクトウ蓄音器
平和博の教育館に出品し又場外東京府即賣店にて當夜會中見落す勿れ
一臺 一九円
發賣元 東京市神田區 クトウ蓄音機商會
振替東京二六二五番

見逃す勿れ 四萬圓!!
八十三回 新券 組賣出
四萬圓 當る八通組 百廿圓
三萬五千圓 當る七通組 九十五圓
三萬圓 當る六通組 七十六圓
二萬五千圓 當る五通組 六十圓
二萬圓 當る四通組 四十四圓
一萬五千圓 當る三通組 三十三圓
一萬圓 當る二通組 廿二圓
五千圓 當る一通組 十圓五十錢
和田得商店

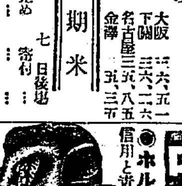
開業御披露
私共銀水にて多年御最負に預り難有御禮申上候扨て今回兩人共同にて左記の通り瓢館前に於て和洋料理店開業精々勉强仕るべく候間何卒倍舊の御引立の程伏て奉願上候 敬白
仁川新町瓢館前 和洋料理一切
きまま 飯野 ふじえ
電話六二一番

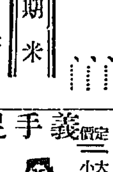
新田式耐水調帶 新田式ハラタ調帶
新田帶革
朝鮮總代理店 白神洋行
京城南大門外 白神洋行支店

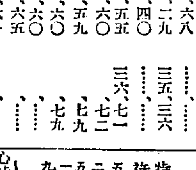
食卓カバー
三越白木屋松坂屋呉服店
特約店 十一屋商店
特約店 大谷藤四郎商店

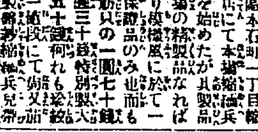
キハメ早キ りん病藥 リベール
特製五日分 今でうみいたみはみごとにとまる
面白いほどよく效くも
發賣元 九條藥局

せきずい
セキドミン









夜明前【2】

室津鯨太郎
守田かずえ畫

萠出づる愛（二）

其處には十人ばかりの勞働者らしい人が群がつて、何か眼固みながら噂話に話合つて居た。

『喧嘩でせう』

と若い車夫は事もなげに言つた。

『いゝえ、子供が泣いてるやうだわ見て來て御覧な』

と言つて翠子は幌の中から、もう一度外を透かして見た。

車夫は静かに道の傍へ轅棒を卸して置いて、其人込の方へと小走りに走つて行つた。

背服の人や印半纏の中に長屋のお神さんなどの立並んだ中へ車夫は挿まるやうにして入つて行つた、翠子は其の後姿の白い股引に着いた泥の繪を見ながら、ぢいと待つて居た。

少時經つて車夫は笑ひながら歸つて來た。

『女の子が泥棒をしたんですつて』

『まあ、どんな女の子なの』

翠子は一寸其の美しい眉を寄せた。

『どんなつて、顔は綺麗な女の子ですがね、服装はぼろ〳〵して乞食のやうですよ、何でもね、元は向島の曲藝家の子だつたさうですが、其の曲藝家が此近所へ越して來て、それから何處へ夜逃げしたんですつて、其時置いてきぼりを食つたんださうです』

『まあ、酷い事をする人もあつたもんだわね』

と其時轅棒を上げやうとした車夫を制して、彼女はフエルト裏の草履を輕やかに車から下りた。

『私、一寸見て來るわ』

『奥様、お止し遊ばせ』

『何故、だつて可愛さうぢやないの』

と言ひ捨てゝ彼女は其人込の方へと行つた、車夫は轅棒を持つて後からついて行かなければならなかつた。

此處に見慣れないきらびやかな翠子の服装と、あでやかな容姿とは誰しも其處に居並んだ人々の眼についた、そして一齊に其眼線は彼女に集注されて終つた、流石に翠子もはつとして顔の赤らむのを覺えた。其の自分に浴びせかけられた多くの眼光は、氣の所爲か一つも好感を持つて居ないやうに直覺された、恰も異國人の上陸を見た野蠻人の眼のやうなものがあつた、不安と驚異と嫉視と反抗と、そしてそれ等のあらゆる感情から起る嘲笑があつた。

『其の子供が何か悪い事でも致しましたんでせうか』

斯う誰に聞くともなく彼女は眩しさうな多くの視線を避けて自分の傍の人に尋ねて見た、それだけの事でも躊躇ひにくかつたけれど、背後に車夫が居たので、幾分氣強く感じられて口出しする事が出來たのである、けれども群衆の方では翠子が躊躇つたよりもつと逡巡して答へやうとするものがなかつた。

『ねえ、何か悪い事を致しましたんでせうか』

と彼女は重ねて斯う聞きながら、其所に泣きながら立つて居る女の子を見た、十二歳位の色の白い顔ではあるが、髪は亂れて肩から下へ垂れ下つて、それが甚く汚れて居る、服装は車夫の言つた程ではないが、土の上でも引摺られたのか、紡績木綿の絣も分らぬ程に土が附いてゐた。

『泥棒なんですよ』

と子供を負つた四十格好のお神さんが、じろ〳〵彼女の服装を見ながら言つた、すると其後に居た十五六の小僧が直ぐ又言つた。

『既泥棒だ、己んちの飯も盗みやがつたんだ』

『まあ、御飯を盗つたんですつてまあ』

と翠子が呆れたやうに反問すると直ぐ何處かで舌たるい聲で、

『まあ、御飯を盗つたんですつてまあ』

と口眞似をしたものがあつた、するとそれに和して五六人の人が可笑さうに笑ひ轉げた。翠子は我にもあらず上氣するのを感じた、何といふ無作法な人達だらうと思つた。

五月幟　製調販賣　清水堂　京城府漢江通三　電話七五四番

京城明治町二丁目　寫眞材料商　島田誠昌堂　電話（本）九百九十番

五月幟の御用命は　龍山三角地の　京屋京染店　京染専門　電話七五二番　振替京城八壹貳番

俳句

本社編輯局撰

題『囀』

○龍山　小舟
囀や旅の勞れの晴茶屋
○京城　流東
囀を耳近ふ聞く二階かな
○龍山　牛月
朝霧の庭に囀る閑かな
○京城　松浦鐵村
囀りや日當りの好き果樹畑
○金州　一山
囀りや動物園の内と外
○鷺水上原鬼美女
名も知らぬ鳥囀るや奥の院
○京城　晩南
囀りや洗髪干す南縁
○長興　羽鶴
囀りや障子に寫る人の影
○京城　所跡
囀や古史に名高き關所跡
○唐津　狂山
女客もてなす軒に囀れり
今朝も亦軒囀りに目さめけり
○京城　午下
囀りや法話果てたる午下り
○京城　雷子
囀りや雨の旦の御陵道
○京城　陰上
囀りやわらじ留る家の飼時
囀りや動物園の草の上
囀りや寺寂として人もなし

俳句募集

題『新茶』『行く春』　選者　本社編輯局　賞金　天位金壹圓　締切　四月二十日　注意　各題別紙五句以内、用紙葉書、宛名京城日報社文藝係

坂上齒科醫院　京城府觀水洞一四三（大觀園前）　齒科醫　坂上潔彦

土曜會句集（二一、四、二）

題『野遊』

○楷花
野遊や蛇に石投げて兒の叱られし
○一葉
野遊の戻り荷物の重げなり
○閻仙
野遊や寫眞機を手に若夫人
○淺子
野遊に草の花摘む女の兒
○秋峰
野遊や里人に古碑をたどしけり
○殘暇
野遊に置き忘れけり煙草入
○盤苑
野遊に茶を猪口で飲む女哉
夕月に野遊の毛布ふるひけり
野遊の戻り抜け寺の花貰めつ

名の雪　トキワ商店醸　發賣元　明治屋

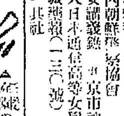
川柳

井上劍花坊撰

男盛り
○五山里　不二郎
美くしく男盛りを愁死ねば
○京城　出坊錢
のらくらに男盛りは過ぎにけり
○大邱　銀羅淡
温泉に男盛りを青い顔
○京城　歌句郎
女房が若くて男盛りなり
○大連　毎翠
三十になつて女を知らぬなり
腰辨に男盛りといふは無し

足袋
○龍岩浦　啞氣郎
絹足袋を意見してゐる豆絞り
○大邱　風袋坊
足袋はだし火の消えてから帯を締め
○敦寧　興保
母親の盗つた足袋に五圓札
○忠北　しづく
白足袋と黒足袋とある四疊半
○京城
俺の足袋妻がはいてる陀佛
○新義州
足袋はだし交番に立つ

悩める人



▲彫刻の装飾職として必要ですが寶樹の苗高さ一尺以内のもの五六十本入用ですが何處かに御分け下さる御方は無いでせうか序に一本の値段をも合せて御知らせ下さい（龍山一讀者）▲私の父は死し母は郷里に居りますそれで保證人はありません何處か保證人無くして少年探偵に使つて下さる所はないでせうか（一少年）▲當年二十八歳身體強健の者ですが自動車運轉手になりたいのです何處か御世話ください多少の經驗あり御禮は望みません（ケー生）▲朝鮮の小學校裁縫專科正教員になりたいと思ひますが檢定試驗は施行されますでしやうか若ありますなれば何月頃で參考書は何がよいでしやうか（エスオー生）▲私は京仁沿線素砂五龍洞永登浦京元沿線清涼里倉洞春川街道の大池京釜沿線始興安養京義線は水色金村附近迄沼池川所と近くの水郷を釣遊り一經驗あり若し同好者にして右以外に於て適好の釣場所御存じの方と交換教示致し度し（鮮銀村島）▲光熙門外五幅でも十幅でも大邱に御買切を願ひ致します（大邱一愛讀者）▲私は中學程度の學科を學びたいと思ひます大田驛附近にて御教示下さる方はありませんでせうか（礪波）▲四月九日附京城日報日曜附錄第二年第十二號所載……の御方は……

短歌募集

題『曙』『旅』　選者　尾上柴舟先生　賞金　天位金壹圓　締切　四月二十日　注意　各題別紙五句以内、用紙葉書、宛名京城日報社文藝係

新刊紹介

▲大阪仕入案内（三月號）一部三十二錢發行所大阪東區唐物町一ノ二大阪仕入案内社
▲性と愛（四月號）一部五十錢發行所東京神田區錦町一ノ一六二松堂書店
▲トーポス（四月號）一部五十錢發行所東京赤坂區溜池町三龍洋社出版部
▲電氣之友（四月號）一部四十錢發行所東京麴町區南金六町六電氣之友社
▲實業界（四月號）春季擴大號として凡ゆる商工界の事に關する記事豐富なり一部八十錢發行所東京市麴町區中六番町實業界
▲東洋皮革新誌（四月號）本誌は本邦革界の羅針盤にして又機關紙なり一部三十錢發行所大阪市東區内淡路町二の七七東洋皮革新誌社
▲警事の友（四月號）一部十五錢發行所東京日本橋區本石町三の七警事の友社
▲千鳥（四月號）石楠派の俳句機關誌、定價三月分七十五錢、東京市芝區三田四國町六八千鳥吟社
▲婦人畫報（四月號）婦人新生號と題する特別號で杉田博士の『日の吉凶に縛られたる憐むべき婦人』その有益なる記事及び寫眞を滿載す（本號一圓　東京市京橋區疊町東京社）
▲寫眞の友（四月號）藝術印畫の外寫眞研究家の好伴侶たるべき記事同誌の批評質疑應答を揭ぐ（五十錢　東京市淺草區今戸町三四共社）
▲朝鮮各道府面附里程表（總督府編纂）全鮮の里程表を可及的正確に調査し之を郡面別に配列し索引に便ならしむ（定價一圓三十錢）
▲滿蒙實業彙報（四月號）大連商業會議所發行
▲衣服改良裁縫講習錄（第四卷）東京市小石川區大塚仲町三六大日本衣服改良研究會
▲朝鮮實業倶樂部會報（三の三）京城長谷川町百七朝鮮實業倶樂部
▲警務彙報（三月號）朝鮮總督府警務局内朝鮮警察協會
▲高女講義錄　東京市神田區駿河臺袋町大日本通信高等女學校發行
▲京城雑報（一三〇號）京城本町三の七一共社

この一罐の……

キキメを試すは今

花時の……

頭痛眩暈に、過飲過食に遠足旅行や人込の應急手當に

一匙のめばキキメのスグ判る

代表的懐中藥

寶丹

を是非御用意あれ

家庭衛生と懐中藥の選擇

一時的流行の懐中藥と異り寶丹には治病上最も有効なる數種の貴重藥品と強度の殺菌成分が配劑されて居りますから一匙服めば頭痛眩暈や氣鬱等を散じ精神を爽快ならしむる上に偉大なる効果があります。又寶丹は是れから起り易い過飲過食が原因で胃腸を害したり微菌の作用で下痢腹痛を催した場合も彼の強度なる殺菌力と消化器能の障害を緩和する健胃整腸の藥効作用によつて重病と變ぜぬ中完全に豫防が出來其他一般流行病を豫防する驚くべき偉効がありますから家庭、執務に旅行に遠足に片時も手離せぬ模範的懐中藥であります

主効　●氣付、霍亂●中暑日射病●食傷、水當●嘔吐●消化不良●下痢・腹痛●船車酒の酔●頭痛・眩暈●悪疫豫防

定價　金廿錢、金卅錢、金五十錢、金壹圓、金貳圓　●金五十錢以上に寶丹匙添附

守田治兵衛

本店　東京下谷池之端仲町廿七番地　振替東京二九八五番

支店　大阪市東區平野町一ノ四　振替大阪五七七三九

全國各地藥店にあり

りん病　ばい毒

講合藥

治病藥主藥は既に一般を驚嘆せしめ醫學上最も有効と確定し歐米醫科大學帝國醫科大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なることを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は百圓進呈

あらゆる治療をなすも効なき患者は兎に角一度來談あれ。

心臓病

顏色蒼白、眼瞼の血色漸次薄らぎ、少しく過劇の運動をしても忽ち動悸昂進するのは心臓病である之を打捨て置けば危險である、斯る徴候の方は有田ドラッグに御相談あれ

◎本劑は服用五日目に動悸を和げ、呼吸を容易ならしめ、血液の循環を容易ならしめ、咳嗽を止め、便通をよくし、漸次回復期に向はしむ。

胃腸病

胃腸病には種々の病症がある、一藥を以て總ての胃腸病を治癒せしむることは不可能である、故に當舗は種々研究の結果、胃腸病藥拾六方劑を調製し、各種の病症に適する藥劑を提供します殊に一號胃腸劑には時價一磅百二十圓の高貴藥を主藥として配劑せるを保證す、何人にても分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる方には分析料金百圓進呈す。……兎に角一劑を試みられよ。

製劑者　東京　大阪　有田音松

發賣元　東京日本橋通四丁目　大阪心齋橋北詰・心齋橋筋　有田ドラッグ

京城南大門外電車道　朝鮮專賣所　有田ドラッグ

京城黄金町電車道　京城鐘路十字街

鮮滿專賣所　有田ドラッグ

全國到る所に專賣所あり　有田ドラッグ專賣所にて御買取あれ

喘息

喘息は餘所の見る目も氣の毒な程苦しい病である如何に痰の咳息氣管支の狭窄を治し呼吸の困難を和げ、病氣の原因になつてゐる分泌物を排除して快方に向はしむ故に速かに服用すれば喘息を拭ふやうに除き得る最新良藥である、論より證據、現に數年間種々治療しても治らぬ患者が、一週間服用したのみで治つたので一家大喜びで證明に來る者がある。

腦病　神經衰弱

腦病は恐るべき病である食事中にコロリと死だり、入浴中に死る者もある、腦充血、腦溢血等はそれで、實に危險極まる病である。元來腦は精神（神經）の集まる處で人體中最も大切であるだから腦が健全でなければ何事に從事しても成功する能はず遂に敗者となり一世を不遇に暮らさねばならぬ。本劑は服用二日目に腦の痛みを止め精神を爽快ならしめ漸次快方に向はしむ

はいびやう　ろうまく

◎本劑の主藥は治肺藥として確認せられ歐米各國の大病院はいふに及ばず我醫科大學病院等に於て賞揚配劑しつゝある内務省衛生試驗所の證明も治肺特効藥なる事を保證す若し此證言に違へる事を發見せる方へは分析料として百圓進呈す。

本劑は服用三日目より咳を鎮め食慾を進め熱を去り盗汗を防ぎ腦を靜て安眠せしむ

他の藥店には販賣を許さず

にせドラッグあり有田ドラッグにて買取あれ

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の内

頑癬殊に陰嚢癬及白癬等に大効ある

小平理學博士監督製劑

◎ミツワ頑癬膏

主要成分（ベタナフトール、沈降硫黄、木タール、酸化亞鉛（詳細説明書記載））　定價一壺金貳拾錢

適應　頑癬、陰嚢癬、白癬、汗癬、濕疹、其の他細菌等の寄生に因て起る皮膚病。

頑癬の中最も多いのは陰嚢癬で、初め陰嚢部に紅い圓い斑が出來、其の周圍に小さい水疱をつくり、漸々大きく廣がつて、皮屑や膿痂又痂皮で被はれた輪狀が出來て、甚だ痒く、搔けば濕疹をも併發するもの。白癬こて頭部に出來るしらくも又顔面に出來るはたけ、其他ぜにがさなどの類。しつ或はひぜんと稱へ、疥癬こ謂ふ蟲が寄生して起る皮膚病で、指間、腋窩、腹部、臀部、陰部の附近などに出來て頗る痒いもの。是等の皮膚病には、處方公開のミツワ頑癬膏を塗るに限る。

▼如斯人は◎ミツワ頑癬膏を用ふべし▲

一、頑癬の出來た人　一、陰嚢癬の出來た人　一、しつ、ひぜんの出來た人　一、はたけの出來た人　一、ぜにがさの出來た人　一、濕疹の出來た人　一、しらくもの出來た人

右の他特殊の病に對するミツワ家庭藥四方

◎ミツワ腋臭藥

主要成分（フォルマリン、サリチル酸、タンニン酸、安息香丁幾）　定價一壜金貳拾錢

適應　腋臭、手汗、足汗、其の他汗の多き或は臭き病症。

▼如斯人は◎ミツワ腋臭藥を用ふべし▲

一、腋臭のある人　一、手汗の人　一、足汗の人　一、臭い汗の出る人　一、手足に汗の出過ぎる人　一、陰臭のある人

◎ミツワ痔坐藥

主要成分（鹽酸コカイン、タンノホルム、イヒチオール）　定價六箇入金貳拾錢

適應　痔核、痔瘻、肛門裂傷、脱肛、肛門内に瘙痒ある場合、肛門部に疼痛或は灼熱感ある場合等。

▼如斯人は◎ミツワ痔坐藥を用ふべし▲

一、痔疾の人　一、疣痔の人　一、裂痔の人　一、脱肛する人　一、肛門の痒い人　一、肛門の痛い人　一、肛門のはれつたい人　一、肛門の裂ける人　一、肛門から血が出る人　一、肛門の熱する人　一、肛門の内或は外に結節のある人

◎ミツワ治淋藥

主要成分（サロポリン、白檀油、メンタ油、龍腦末）　定價カプセル入五十箇金壹圓五拾錢

適應　急性淋疾、慢性淋疾、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數、膀胱炎、膣炎等。

▼如斯人は◎ミツワ治淋藥を用ふべし▲

一、尿道の口から膿の出る人　一、放尿時尿道の痛む人　一、尿が頻りに出たい人　一、尿が勢よく出ぬ人　一、尿が幾筋にも分れて出る人　一、急性淋疾の人　一、慢性淋疾の人　一、淋濁の人　一、膀胱の痛む人　一、膀胱炎の人

◎ミツワ淋疾洗滌液

主要成分（プロテイン銀、グリセリン）　定價洗滌器附一壜金五拾錢

適應　淋毒に因る尿道炎、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數。

▼如斯人は◎ミツワ淋疾洗滌液を用ふべし▲

一、尿道の口から膿の出る人　一、放尿時尿道の痛む人　一、尿が頻りに出たい人　一、急性淋疾の人　一、慢性淋疾の人　一、淋濁の人

◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆

◎健胃錠　◎消化錠　◎制酸錠　◎緩下錠　◎止瀉錠　◎解熱錠
◎驅蟲錠　◎清涼劑　◎解熱錠　◎去痰錠　◎鎭咳錠　◎結核錠
◎人參錠　◎複方人參錠　◎婦人湯藥　◎婦人坐藥　◎鎭靜錠　◎點眼液
◎鼻病液　◎齒痛液　◎含嗽錠　◎頭痛錠　◎痳痛液　◎殺蟲液
◎養毛液　◎散布藥　◎凍傷膏　◎制汗膏　◎痔膏　◎頭垢液

小山田理學士編　家庭治療法（全一冊）郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す。

全國到る處の藥舗其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舗より直送す（郵券代用不苦。取次販賣、副業として確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈）

振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹼發賣元　東京橋町　丸見屋商店

ミツワ家庭藥は三越呉服店藥品部を初め各大雜貨店藥品部にても販賣致居候

（3-8）